

わかりやすい予算書

(令和5年度当初予算)

目次

令和5年度予算の概要		1	～	5	ページ
一般会計	・ 議会・監査事務局	6	～	7	ページ
	・ 総務課・選挙管理委員会	8	～	10	ページ
	・ 佐多支所			11	ページ
	・ 企画課	12	～	19	ページ
	・ 商工観光課	20	～	29	ページ
	・ 税務課			30	ページ
	・ 介護福祉課	31	～	40	ページ
	・ 町民保健課	41	～	50	ページ
	・ 経済課	51	～	65	ページ
	・ 建設課	66	～	82	ページ
	・ 教育振興課	83	～	96	ページ
	・ 農業委員会			97	ページ
特別会計	・ 国民健康保険事業	98	～	99	ページ
	・ 診療所事業			100	ページ
	・ 介護保険事業	101	～	106	ページ
	・ 下水道事業			107	ページ
	・ 後期高齢者医療事業			108	ページ
公営企業会計	・ 水道事業			109	ページ
資料	・ 令和5年度補助金一覧	110	～	112	ページ
	・ 町民一人当たり予算額			113	ページ



南大隅町



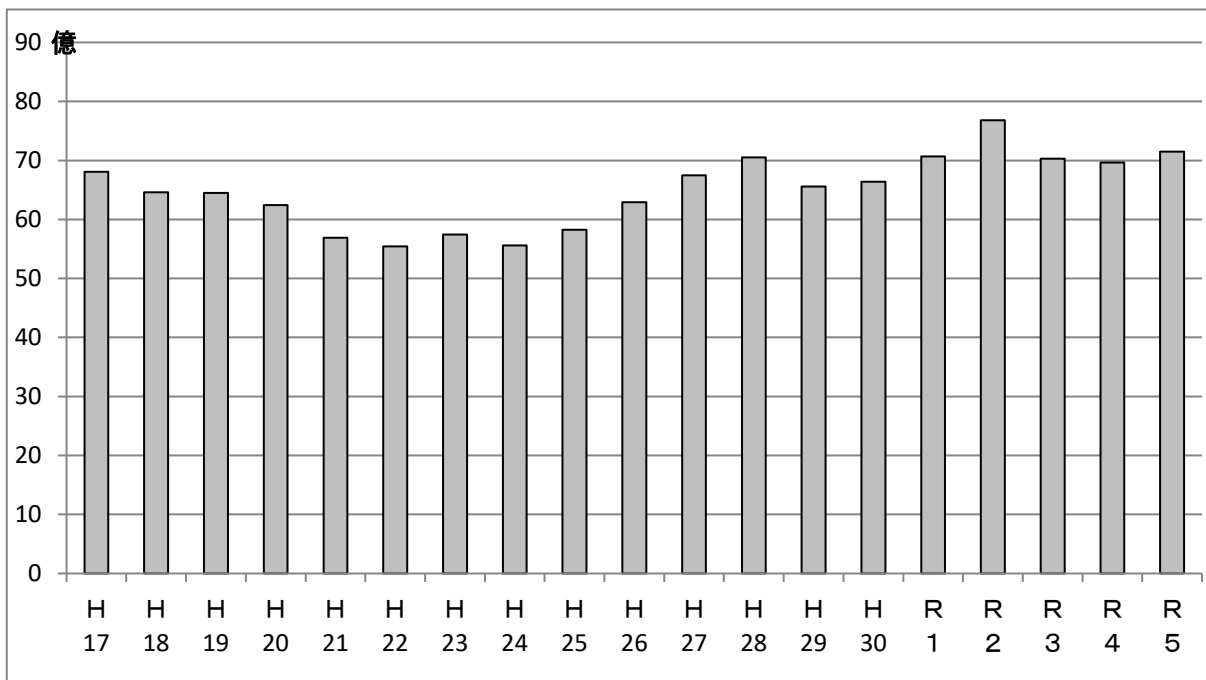
令和5年度予算の概要

令和5年度当初予算は、一般会計と6つの特別会計及び公営企業会計(水道事業会計)を合わせた合計が107億1,245万1千円となりました。前年度と比較すると、8,290万8千円の増となります。

単位:千円、%

会計区分		令和5年度	令和4年度	比較	伸び率
一般会計		7,151,710	6,966,794	184,916	2.7%
特別会計	国民健康保険事業	1,393,480	1,480,276	△ 86,796	△ 5.9%
	診療所事業	141,225	140,345	880	0.6%
	介護保険(保険事業勘定)事業	1,338,535	1,345,343	△ 6,808	△ 0.5%
	介護保険(サービス事業勘定)事業	14,925	15,201	△ 276	△ 1.8%
	下水道事業	80,165	55,250	24,915	45.1%
	後期高齢者医療事業	158,795	153,442	5,353	3.5%
	小計	3,127,125	3,189,857	△ 62,732	△ 2.0%
企業会計	水道事業会計	433,616	472,892	△ 39,276	△ 8.3%
	収益的支出	312,748	312,454	294	0.1%
	資本的支出	120,868	160,438	△ 39,570	△ 24.7%
合計		10,712,451	10,629,543	82,908	0.8%

①一般会計当初予算規模の推移

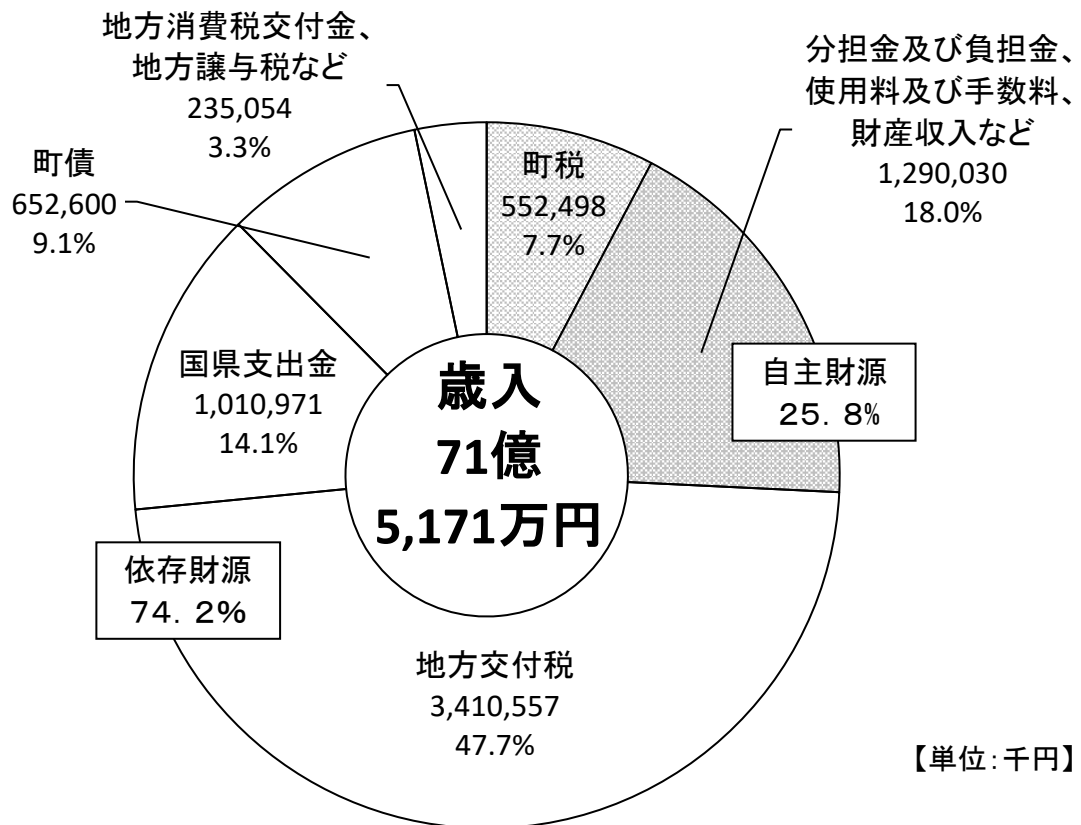


②一般会計歳入予算の内訳

町の歳入は、町税等、地方自治体の権利能力に基づいて自主的に収入される「自主財源」と、国や県等の意志決定に基づき歳入される「依存財源」に大別できます。

下のグラフのとおり、本町財政は自主財源に乏しく、国や県からの交付金や補助金、事業資金調達のための借入金等の依存財源の割合が高くなっています。

国県補助事業の積極的な活用や借入金の有効活用を図りながらの財政運営に努めているところです。



※比率は四捨五入しており、合計は100%にならない場合があります。

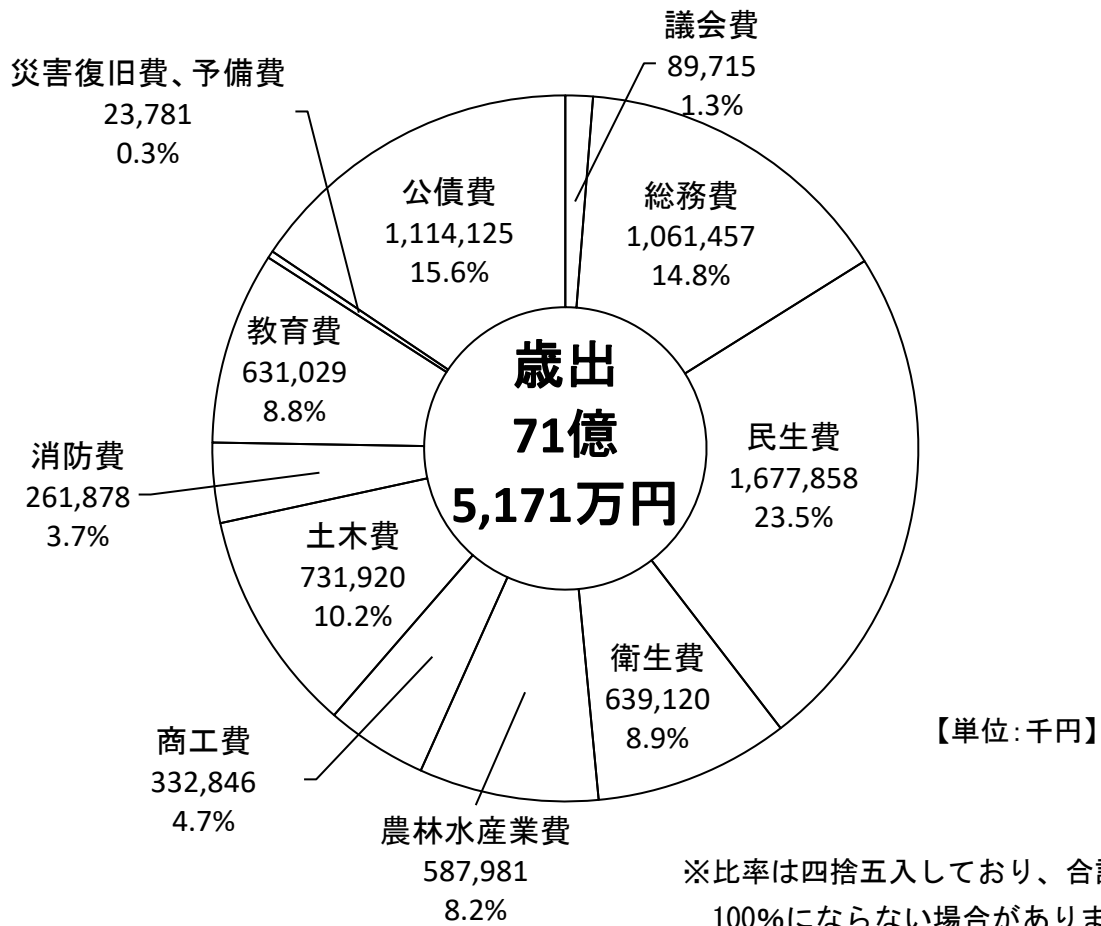
町税の内訳は、下表のとおりです。

町税は、貴重な自主財源ですので、公平、公正な課税と適正な収納事務に努めているところです。

税目	令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較
町民税	168,979	165,629	3,350
固定資産税	314,449	310,298	4,151
軽自動車税	31,407	30,389	1,018
町たばこ税	37,123	36,035	1,088
入湯税	540	396	144
合計	552,498	542,747	9,751

③一般会計歳出予算の内訳

下のグラフは、町の歳出予算を目的別に分類し比率を示したものです。各種社会保障関係の経費である「民生費」の比率が最も高く、次いで、公債費、総務費、土木費、衛生費、教育費、農林水産業費、商工費、消防費、議会費の順になっています。



④町の借入金残高の状況

本庁舎建設事業の影響で借入金残高が令和2年度末に107億を超えましたが、それ以後は、減少しています。

町が借り入れた地方債の中には、その償還費の全額もしくは一部を、国が補填しているものもあります。

単位:千円

会 計	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末見込	令和5年度末見込	
一般会計	10,572,046	10,782,837	10,519,529	9,902,454	9,476,131	
特別会計	診療所	108,675	99,645	86,325	73,098	59,951
	下水道	186,294	160,487	134,906	107,083	107,400
水道事業会計	1,336,259	1,226,011	1,128,544	1,010,957	901,435	

⑤基金の状況

町では、事業の円滑な運営や災害復旧、地方債償還等の支出に対応するための財源として基金を保有しています。基金は、一般会計に属するものが19、特別会計に属するものが4つあり、それぞれ目的が定められています。

基金の保有額(見込み)は次のとおりです。

一般会計に属する基金

令和5年度当初予算時点基金保有額(見込)

○財政調整基金	494,487	千円
○減債基金	833,583	千円
○町有施設整備基金	1,369,600	千円
○ふるさとおこし基金	1,656,436	千円
○合併振興基金	1,203,000	千円
○地域振興基金	1,399,050	千円
○地域福祉基金	324,544	千円
○中山間ふるさと水と土保全基金	20,000	千円
○緑茶加工施設整備基金	37,420	千円
○佐多岬等観光振興基金	69,360	千円
○学校施設整備基金	13,602	千円
○産業振興基金	71,319	千円
○教育振興基金	149,048	千円
○森林環境譲与税	0	千円
○社会保障基金	100,006	千円
小計	7,741,455	千円
○肉用牛素牛導入資金貸付基金	105,000	千円
○青少年等育成基金	30,300	千円
○土地開発基金	50,000	千円
○奨学資金貸付基金	10,000	千円
小計	195,300	千円

特別会計に属する基金

○国民健康保険基金	95,735	千円
○介護保険基金	146,041	千円
○国保高額療養資金貸付基金	3,300	千円
○介護保険高額サービス資金貸付基金	1,000	千円
小計	246,076	千円

基金合計 8,182,831 千円

※簡易水道特別会計基金は公営企業会計へ令和2年度から移行しました。

令和5年度一般会計予算歳出(目的・性質別)

(単位:千円)

	議会議費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	歳出合計	構成比
義務的経費														
人件費	76,752	476,348	95,001	119,568	153,295	90,045	62,922	40,298	199,412				1,313,641	18.4%
扶助費			797,818	1,913					8,633				808,364	11.3%
公債費											1,114,125		1,114,125	15.6%
小計	76,752	476,348	892,819	121,481	153,295	90,045	62,922	40,298	208,045		1,114,125		3,236,130	45.2%
その他の経費														
物件費	11,576	350,045	116,804	82,575	75,341	140,339	90,383	27,508	245,492				1,140,063	15.9%
維持補修費		13,957	110	1,600	16,210	16,519	49,900	7,683	24,504				130,483	1.8%
補助費等	1,387	157,625	274,028	231,879	214,633	85,943	19,733	171,297	131,512				1,288,037	18.0%
積立金		44,311			2				2,061				46,374	0.6%
投資及び出資金														
貸付金														
繰出金			392,397	190,768			36,927						620,092	8.7%
小計	12,963	565,938	783,339	506,822	306,186	242,801	196,943	206,488	403,569				3,225,049	45.1%
普通建設事業費		19,171	1,700	10,817	128,500		472,055	15,092	19,415				666,750	9.3%
(1)補助				10,817	72,267		216,355						299,439	4.2%
(2)単独		19,171	1,700		50,233		255,700	15,092	19,415				361,311	5.1%
(3)負担金					6,000								6,000	0.1%
災害復旧事業費										18,781			18,781	0.3%
(1)補助										5,000			5,000	0.1%
(2)単独										13,781			13,781	0.2%
小計		19,171	1,700	10,817	128,500		472,055	15,092	19,415	18,781			685,531	9.6%
予備費												5,000	5,000	0.1%
歳出合計	89,715	1,061,457	1,677,858	639,120	587,981	332,846	731,920	261,878	631,029	18,781	1,114,125	5,000	7,151,710	
財源														
国県支出金	15	80,255	635,004	11,862	158,595	1,977	71,735	1,568	46,826	3,134			1,010,971	14.1%
地方債		19,700	77,500	67,400	40,300	3,100	379,300	14,300	31,000				632,600	8.8%
その他		172,864	94,160	15,230	90,112	27,335	43,061	3,001	25,690	100	29,103		500,656	7.0%
一般財源	89,700	788,638	871,194	544,628	298,974	300,434	237,824	243,009	527,513	15,547	1,085,022	5,000	5,007,483	70.0%

議会事務局

議会運営事業

89,715 千円

担当: 議会事務局

予算書29ページ

《概要》

開かれた議会を目指し、議会報告会の開催や機動的、弾力的な議会運営を進めるため、通年議会の運営を継続します。

議会報告会では、議会活動の報告と併せて、ご意見ご提言などを頂き、議会運営への活用や改善、町施策への提言を進めます。

同時に、町民の皆様の負託に応えるべく、積極的かつ活発な議会、委員会、議員活動を進めます。

《事業内容》

- 通年議会制度の実施(定例会の会期、4～3月)
- 本会議を6月、9月、12月及び3月に定例的に再開する。ただし、緊急に議案等の審議が必要な場合には、その都度本会議を再開する。(予算、決算、条例制定や改正、契約など政策の議決)
- 議会報告会の開催、議会運営委員会、総務民生常任委員会、教育産業常任委員会、広報広聴常任委員会、特別委員会等の設置、委員会の運営・開催や所管事務調査の実施等

《ペーパーレス会議システム》

ペーパーレス会議システムの導入にあたり、操作研修の実施、紙資料と端末機を併用します。

【事業費内訳】

報酬	35,612 千円	交際費	120 千円
給料	8,920 千円	需用費	1,574 千円
職員手当等	18,725 千円	委託料	2,877 千円
共済費	13,495 千円	使用料及び賃借料	1,140 千円
報償費	220 千円	備品購入費	50 千円
旅費	5,815 千円	負担金補助及び交付金	1,167 千円

【財源】

県委託金	15 千円
町負担額	89,700 千円



ペーパーレス会議システム(サーフェス)



定例会(議場)

監査委員事務局

監査運営事業

担当: 監査委員事務局

12,507 千円

予算書47ページ

《概要》

公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保が強く求められる中、住民から信頼される行政の確立に向け、監査委員の果たすべき役割は益々大きくなることから、更なる監査機能の充実強化を図り、独立の機関として常に厳格・公正な立場で監査を実施し、本町の財政健全化を図ります。

【事業費内訳】

報酬	1,290 千円
給料	4,364 千円
職員手当等	4,063 千円
共済費	1,467 千円
旅費	697 千円
需用費	519 千円
委託料	27 千円
使用料及び賃借料	7 千円
負担金補助及び交付金	73 千円

【財源】

町負担額	12,507 千円
------	-----------



財政援助団体等監査



工事監査

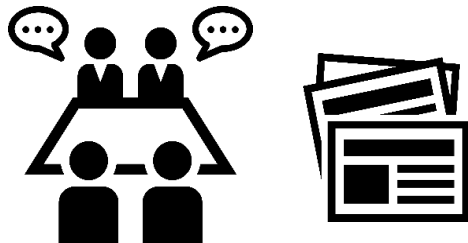
総務課

南大隅町タウンミーティング事業 550 千円
 担当:総務係 予算書38ページ

令和3年度から創設された「南大隅町スマイル支え合い活動事業補助金」の更なる浸透を図るために、各自治会の先駆的な取組を取材し、発表する機会として、タウンミーティング(住民対話型会議)を実施します。また、取材した事例を事例集として制作し、各世帯への配布を行います。

【事業費内訳】
 委託料 550 千円
 (取材経費、事例集制作経費等)

【財源】
 町負担額 550 千円



南大隅町スマイル支え合い活動事業 12,285 千円
 担当:総務係 予算書39ページ

【南大隅町スマイル支え合い活動補助金の概要】
 ◎分野毎の年額上限は50,000円又は100,000円
 ◎1件あたりの補助交付額の上限を設定(15,000円/30,000円)【福祉】、【環境】、【文化】、【スポーツ/レクリエーション】の4分野
 ◎【ゴミ出し支援】は年間100,000円を上限
 ◎【デジタル推進】は年間50,000円を上限
 ◎補助交付額が15,000円以上の実績がある場合は70歳以上の人数×1,000円の加算

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 12,285 千円

【財源】
 町負担額 12,285 千円
 (うち、地域振興基金 12,285千円)



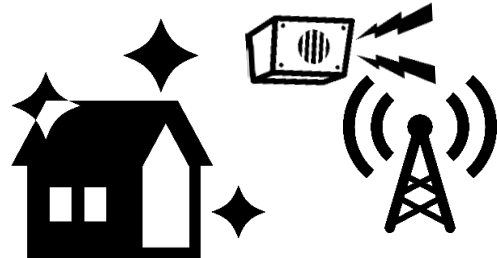
地域振興施設整備事業 13,203 千円
 担当:総務係 予算書38ページ

自治会が整備する地域振興のための施設整備に対して、対象事業の70%から90%の割合で助成しています。

令和3年度からアナログ無線の使用期限を見据えて、放送設備の親機については補助率を高めています。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 13,203 千円

【財源】
 町負担額 13,203 千円
 (うち、地方債 8,700千円)



交通安全対策事業 4,708 千円
 担当:消防交通係 予算書39ページ

関係機関と連携し、交通安全運動や街頭キャンペーンなどを実施することにより、町民の交通安全意識の高揚や交通マナーの向上を図り、交通事故のない安全な町づくりを推進します。また、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備・補修を行います。

【事業費内訳】
 報償費 511 千円
 需用費 3,187 千円
 負担金補助及び交付金 835 千円
 旅費ほか 175 千円

【財源】
 その他 125 千円
 町負担額 4,583 千円



(交通安全キャンペーン)

総務課

消防関連事業

259,788 千円

担当: 消防交通係

予算書86ページ

1市4町で構成されている大隅肝属地区消防組合の運営に係る経費の一部を負担しています。

町民の生命・財産を守るため、定期的な訓練や防火広報を行うとともに消防資機材の適正な維持管理、車両の計画的な更新に努め、地域の消防防災体制の充実強化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	167,621 千円
報酬	37,064 千円
備品購入費	15,092 千円
旅費ほか	40,011 千円

【財源】

国庫補助金	1,054 千円
県補助金	500 千円
県委託金	14 千円
その他	3,001 千円
町負担額	255,219 千円
(うち、地方債)	14,300千円)



(消防技能向上訓練・消防車両更新)

WEB版ハザードマップ作成事業 2,090 千円

担当: 消防交通係

新規事業 予算書88ページ

防災・災害避難情報の周知方法として、パソコン、スマートフォン、タブレットなどで避難所や災害発生状況等の情報をタイムリーに確認できるWEB版ハザードマップの整備を行います。併せて、消防団員が迅速な消火活動を行えるよう、消火栓・防火水槽等の位置情報が確認できる機能を付帯します。

【事業費内訳】

委託料	1,991 千円
使用料及び賃借料	99 千円

【財源】

町負担額	2,090 千円
------	----------



(ハザードマップイメージ)

クリーンエネルギー自動車購入事業 6,109 千円

担当: 財産管理係

新規事業 予算書35ページ

ゼロカーボンシティ宣言後の取り組みとして、クリーンエネルギー自動車の導入を進めます。購入後10年以上経過のガソリン車を、EV(電気自動車)へ入れ替えを行い、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

【事業費内訳】

備品購入費	5,968 千円
公課費	20 千円
保険料等	121 千円

【財源】

町負担額	6,109 千円
------	----------



公用車12ヶ月点検事業 444 千円

担当: 財産管理係

新規事業 予算書35ページ

公用車の12ヶ月点検を導入し、公用車の定期的な整備を行うことで、長寿命化を目指してまいります。本点検については、車検から1年経過の公用車を対象として進めてまいります。

【事業費内訳】

点検手数料	444 千円
-------	--------

【財源】

町負担額	444 千円
------	--------



総務課

電算管理事業

56,253 千円

担当：電算係

予算書33ページ

庁舎間や出先機関等を結ぶ電算ネットワーク及び電算システムの運用を図り、円滑で迅速な住民サービスの提供環境を維持します。

マイナンバー制度の運用にあたり、ネットワークセキュリティの強化を図り、公共情報資産の安定運用と保護が可能な体制を構築します。

【事業費内訳】

旅費	116 千円
需用費	4,041 千円
役務費	3,709 千円
委託料	14,639 千円
使用料及び賃借料	9,416 千円
備品購入費	1,500 千円
負担金補助及び交付金	22,832 千円

【財源】

町負担額 56,253 千円



情報セキュリティ支援委託事業

924 千円

担当：電算係

予算書33ページ

マイナンバーカードの普及や用途の拡大により、個人番号を始めとする、町民の個人情報の保護が必要になることから、職員の情報取扱いにおける漏洩防止を徹底します。

また、近年巧妙化するサイバー攻撃に対しては、擬似的な訓練を行うことによって、職員のリテラシー向上に努めます。

【事業費内訳】

委託料 924 千円

【財源】

町負担額 924 千円



選挙管理委員会

鹿児島県議会議員選挙

8,000 千円

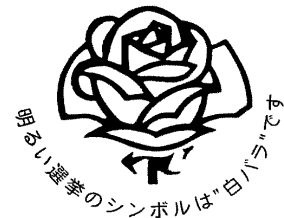
担当：選挙管理委員会事務局

予算書46ページ

令和5年4月29日の任期満了に伴う鹿児島県議会議員選挙を執行します。

立候補受付、期日前投票、投開票などにおいて、厳正かつ公平適正な管理執行、遺漏のないよう万全の措置を講じます。

- ・投票日 4月9日
- ・告示日 3月31日
- ・期日前投票期日 4月1日～8日(8日間)
- ・投票所 町内27ヶ所(予定)



【事業費内訳】

委員会・審議会等委員報酬	2,097 千円
職員手当等	3,400 千円
報償費	23 千円
旅費	60 千円
需用費(消耗品等)	1,121 千円
役務費(通信運搬費等)	677 千円
委託料(ポスター看板管理・撤去)	414 千円
使用料及び賃借料 (投票所借上げ等)	208 千円

【財源】

県委託金 8,000 千円



佐多支所

維持管理事業

9,170 千円

担当: 総務民生グループ

予算書 31ページ

自治会や住民からの要望に迅速的確に対応し、住民サービスの向上に努めます。
また、支所管内で管理する施設及び車両等の維持管理に務め、町有施設等の除草清掃作業を定期的に業務委託することにより環境の整備を図ります。

【事業費内訳】

需用費	4,623 千円
役務費	909 千円
委託料	3,540 千円
公課費	98 千円



(支所窓口)

【財源】

町負担額	9,169 千円
諸収入	1 千円



(除草清掃作業の様子)

歯科診療所事業

5,682 千円

担当: 総務民生グループ

予算書 61ページ

地域の身近な歯科診療所として、住民の方々が利用しています。
今後も、早期治療により、地域住民の口腔の健康増進を図ります。

【事業費内訳】

需用費	300 千円
役務費	46 千円
委託料	5,062 千円
使用料及び賃借料	274 千円



(歯科診療室)

【財源】

町負担額	4,893 千円
諸収入	789 千円

企画課

乗合タクシー運行事業 1,200 千円
 担当: 政策統計係 予算書38ページ

コミュニティバスを補完し、地域住民が利用しやすい交通手段として、城内・滑川地区から町中心部まで、乗合タクシーを運行し、買い物や通院等、地域住民の利便性の向上を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 1,200 千円

【財源】
 町負担額 1,200 千円



企画提案型まちづくり助成事業 1,000 千円
 担当: 政策統計係 予算書38ページ

観光物産振興や地域づくり等を、行政主導ではなく主体的に活動・事業実施をする組織・団体が企画する各種事業に助成し、組織の自主的かつ持続的な取り組みを支援することで、地域コミュニティの育成や事業化支援を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 1,000 千円

【財源】
 町負担額 1,000 千円
 (うち、ふるさとおこし基金1,000千円)



スクールバス(佐多地区)一般混乗事業 5,140 千円
 担当: 政策統計係 予算書36ページ

佐多地区のスクールバスを一般住民が利用できる混乗運行とし、地域住民の利便性の向上を図ります。
 大泊方面、竹之浦・郡方面、辺塚・大中尾方面の3便を運行します。
 [一般混乗便]
 月曜日から金曜日 登校便、最終下校便
 火・木曜日 15時の下校便

【事業費内訳】
 委託料 5,140 千円

【財源】
 町負担額 5,140 千円



コミュニティバス運行事業 23,979 千円
 担当: 政策統計係 予算書36ページ

根占地区は城内・滑川地区のコミュニティバスを、佐多地区はスクールバスの空き時間を活用したコミュニティバスを、いずれもフリー乗降で運行し、アンケートに基づき経路の拡張や増便を行うことで更なる交通空白地帯の解消を図ります。
 また、佐多地区からネッピー館まで温泉送迎バスを運行し、健康増進を図ります。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 72 千円
 旅費(費用弁償) 22 千円
 需用費(修繕料) 100 千円
 委託料(根占) 9,649 千円
 委託料(佐多) 14,136 千円

【財源】
 町負担額 23,979 千円



企画課

廃止路線代替バス事業 20,264 千円

担当: 政策統計係

予算書36~38ページ

平成18年11月に域内の路線バスが大幅に廃止されたことから、県の地方公共交通特別対策事業を活用し、町内及び鹿屋・垂水方面に廃止路線代替バス8系統を運行し、生活公共交通の確保を図ります。

【事業費内訳】

委託料	24 千円
使用料及び賃借料(建物借上料)	240 千円
負担金補助及び交付金	20,000 千円

【財源】

県補助金	5,000 千円
町負担額	15,264 千円



路線バス事業 136 千円

担当: 政策統計係

予算書38ページ

鹿屋・根占間で運行している路線バス(地域間幹線系統)を補助し、広域的・幹線的なバス路線の確保・維持を図り、安定的な運行を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	136 千円
------------	--------

【財源】

町負担額	136 千円
------	--------



結婚祝金事業 1,000 千円

担当: 政策統計係

予算書38ページ

本町における婚姻者に対し、結婚祝金を交付することにより、未婚者の婚姻を奨励し、本町への定住と地域の活性化及び振興を図ります。

【事業費内訳】

扶助費 (100千円×10組)	1,000 千円
--------------------	----------

【財源】

町負担額	1,000 千円
------	----------



高校通学等コミュニティバス実証運行事業 6,900 千円

担当: 政策統計係

新規事業

予算書36ページ

早朝の鹿屋行路線バス接続用に、佐多伊座敷と根占川北の間のコミュニティバスを実証運行します。佐多地区から鹿屋市の高校へ通学等をするために、早朝の便と、夕方の便を運行して、住民の利便性向上などを図ります。

【事業費内訳】

委託料	6,900 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	6,900 千円
------	----------



企画課

山川・根占フェリー運航推進事業 11,000 千円

担当: 政策統計係 予算書37ページ

(株)なんきゅうドック、鹿児島県、指宿市及び南大隅町とで締結した「山川・根占航路の安定的運航の確保に係る協定」に基づき、町としての役割を果たし、且つ4者連携により安定的な運航確保を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 11,000 千円
(協議会負担金)

【財源】

町負担額 11,000 千円
(うち、地方債 11,000 千円)



フェリーなんきゅう

地域おこし協力隊募集事業 3,044 千円

担当: 政策統計係 予算書36・37ページ

3大都市圏及びその他の都市地域等から「地域おこし協力隊」として、南大隅町の地域おこし等を支援できる人材を募集します。

また、「おためし地域おこし協力隊」として、地域協力活動を体験し、受入地域、団体等とのマッチングを図ります。

【事業費内訳】

旅費 202 千円
役務費(通信運搬費) 600 千円
役務費(広告料) 900 千円
委託料 1,012 千円
使用料及び賃借料 330 千円

【財源】

町負担額 3,044 千円



地域おこし協力隊事業 10,023 千円

担当: 政策統計係 予算書35~38ページ

地域を担う世代が足りない、高齢のため廃業していく事業所の継承など山積する課題を町外からの移住者としての視点を活かして、辺塚公民館と連携し、地域活性化のための活動等を実施します。また、令和5年度よりNPO法人風と土の学び舎へ隊員を派遣し、都市農村交流の活性化を図ります。計2名の地域おこし協力隊が活動いたします。

【事業費内訳】

報酬 4,409 千円
職員手当等 882 千円
共済費 856 千円
報償費 130 千円
旅費 425 千円
需用費 519 千円
役務費 248 千円
使用料及び賃借料 1,169 千円
原材料費 120 千円
備品購入費 50 千円
負担金補助及び交付金 1,215 千円

【財源】

町負担額 10,023 千円

令和5年住宅土地統計調査 470 千円

担当: 政策統計係 新規事業 予算書47ページ

住宅土地統計調査は、統計法に基づく基幹統計調査として実施する重要な調査です。住宅及び世帯の居住状況等の実態を把握し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることを目的としています。住宅土地統計調査は5年ごとに実施されています。

【事業費内訳】

報酬 396 千円
報償費 4 千円
需用費(消耗品費) 70 千円

【財源】

県委託金 470 千円

(その他、令和5年度統計調査)

漁業センサス調査
県人口移動調査
学校基本調査

企画課

移住・定住促進事業補助金 250 千円
 担当：地方創生係 予算書38ページ

本町への移住・定住希望者が、移住セミナー・オンライン相談会等に参加し、本町の現状を自ら視察し確認するために来町した場合、旅費の一部を助成し定住促進を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 250 千円

【財源】
 町負担額 250 千円



移住・定住促進事業家賃補助金 621 千円
 担当：地方創生係 予算書38ページ

本町の人口増加及び定住促進を図るため、移住者を対象に1年間、家賃の一部を補助し負担軽減を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 621 千円

【財源】
 町負担額 621 千円

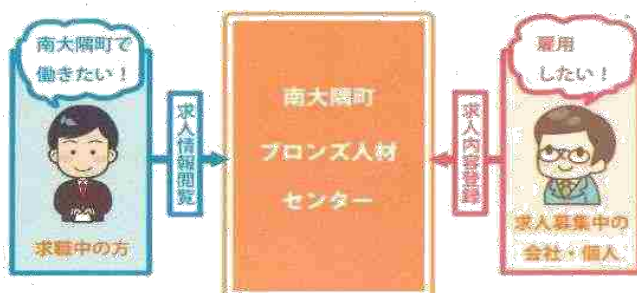


労働力需給体制構築事業(ブロンズ就業支援協議会補助) 9,400 千円
 担当：地方創生係 予算書40ページ

労働者の希望に応じた臨時的かつ短期的な仕事などを組織的に情報提供し、就業機会を援助します。移住定住を希望する者の住居や就業等に関する相談、お試し住宅、移住定住促進協議会の運営等を実施し、総合的に対応できる体制を構築します。今後、特定地域づくり協同組合制度等の活用についても検討していきます。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 9,400 千円

【財源】
 町負担額 9,400 千円
 (うち、ふるさとおこし基金) 9,400 千円



(情報掲載のみ対応)



(移住定住促進協議会の様子)

企画課

東京農大等受入事業補助金 495 千円
 担当: 地方創生係 予算書40ページ

包括連携協定を締結している東京農業、鹿児島大学等の研修受け入れを行い、都市部学生との交流や農産物の地域ブランドなど学生の研修成果の活用を行います。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 495 千円

【財源】
 町負担額 495 千円



研修の際にテキストとして活用される「かぜつち」

移住・就業支援事業 2,632 千円
 担当: 地方創生係 予算書39・40ページ

東京圏への過度な一極集中の是正及び地域の中小企業等における人材不足の解消を目的として、東京圏から町へ移住し就業する等、一定の要件を満たした方に対して支援金を給付します。令和5年度より子育て加算が増額されます。(1人当たり30万円⇒100万円)

【事業費内訳】
 需用費(消耗品費) 32 千円
 負担金補助及び交付金 2,600 千円

【財源】
 県補助金 1,966 千円
 町負担額 666 千円



定住促進住宅取得資金補助金 12,800 千円
 担当: 地方創生係 予算書38ページ

本町に定住を希望する方の住宅取得に対して、一定要件のもとで住宅取得に係る一部を補助、空き家対策や過疎地域の活性化を狙いとした地域加算や家族構成加算を併せて補助し、更に町外からの移住者に対して年齢特例加算を加えて定住促進を図ります。令和5年度より解体撤去と併せて新築する場合に解体撤去加算を新設いたします。また、地域加算額を改正し、佐多地区・神山校区外への加算額を増額します。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 12,800 千円

【財源】
 町負担額 12,800 千円
 (うち、ふるさとおこし基金) 12,800 千円



(新設)
 空き家解体撤去と併せて新築する場合
 解体撤去加算額 1,000千円

(現行)

対象地域	加算額
辺塚	200千円
島泊・大泊 竹之浦・郡	100千円
城内・宮田 登尾・滑川 佐多	50千円
大中尾	-
神山	-

(改正後)

対象地区	加算額
佐多地区	500千円
根占地区 (神山を除く)	200千円
神山	-

企画課

関係人口拡大創出プロジェクト事業

担当：ふるさと交流係

11,945 千円

予算書35～37ページ

令和3年度から取組を進めている当事業について、令和5年度も地域総合整備財団(ふるさと財団)の助成事業を活用し、関係人口の拡大創出と町の認知度向上を目的として外部専門家の伴走のもと展開します。

これまでの取組みによって関わりを持つ「関係人口」を、より深く持続的に町を応援してもらう「サポーター制度」の検討と実証を進めます。また地域資源を活用した新たな認知度向上を図るためのイベントや「南大隅町2030みらい会議協議会」の設立など、これまでの事業に加え、ステップアップさせた地域住民との協働による新たな生活様式を意識した持続可能な取組を進めます。

【事業費内訳】

職員手当等	884 千円
旅費	960 千円
役務費(通信運搬費)	300 千円
委託料	9,780 千円
使用料及び賃借料	21 千円
計	11,945 千円

【財源】

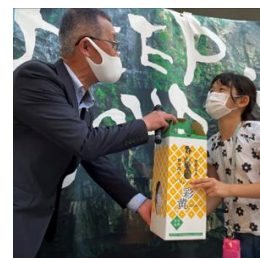
雑入(ふるさと財団助成金)	7,000 千円
町負担額	4,945 千円
計	11,945 千円



オンライン交流会本部



マルシェでのトップセールス



町外からの視察対応



新たな目線でのPR冊子作成

企画課

ふるさと納税推進事業 70,001千円

担当：ふるさと交流係 予算書35～37ページ

ふるさと納税制度を通じて返礼品(特産品)を提供することで、地場製品の消費拡大やPRを行いつつ、財源の確保に努めます。

令和5年度については、これまでの基本設定の見直しを行い全体的なリニューアルを進めます。また、2ポータルサイトを追加する計画であり、総計9のポータルサイトを効果的に活用するため、事業者のとの連携を図りながら応援される仕組づくりに努めます。

【事業費内訳】

職員手当等	162千円
報償費	21,100千円
旅費	343千円
需用費	397千円
役務費	20,474千円
使用料及び賃借料	130千円
基金積立金	27,395千円
計	70,001千円

【歳入】

ふるさと納税寄附金	70,000千円
ポイント未使用返還金	1千円
計	70,001千円

オドル野菜プロジェクト事業 5,600千円

担当：ふるさと交流係 予算書37ページ

令和4年度に行ったEXILE(エグザイル) ÜSA(ウサ)氏による食育を兼ねたイベントを、関係人口拡大創出プロジェクト事業と連携し実施します。

町内児童等とÜSA氏との野菜の種まきから収穫までの体験、イベントとして収穫祭を実施します。一次産業の町としての魅力発信と食育を兼ねた事業として、町内外に広くPRすることで認知度を引き上げ、関係人口の拡大につなげます。併せて佐多地区児童向けのワークショップも実施する計画です。

【事業費内訳】

委託料	5,600千円
-----	---------

【財源】

町負担額	5,600千円
(うち、ふるさとおこし基金)	5,600千円



町人会特産品PR事業 700千円

担当：ふるさと交流係 予算書36ページ

町産品等のPRにより、消費拡大、ふるさと納税の推進を図り、町外から町を応援してもらうことを目的として、県外の町人会(関東・関西・東海)の総会時に町産品を販売します。

販売時に商品価格の一部を町が負担することで、より多くの方々に町産品を手に取り感じてもらう機会を創出し、町産品の魅力を伝える取組を進めます。

【事業費内訳】

委託料	700千円
-----	-------

【財源】

町負担額	700千円
(うち、ふるさとおこし基金)	700千円



町人会等運営補助金 950千円

担当：ふるさと交流係 予算書38ページ

出身者組織(在薨根占会・佐多郷友会・関西南大隅会・関東南大隅会・東海南大隅会)について、コロナ禍や高齢化により、加入、参加状況の低下が懸念されることから、町外から力強く応援してもらう環境の維持、向上を図り、消費拡大やふるさと納税寄附金の増加等につなげるため、関係人口拡大、強化として組織の運営経費を補助します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	950千円
------------	-------

【財源】

町負担額	950千円
(うち、ふるさとおこし基金)	950千円



(令和4年度関東大隅会総会)

企画課

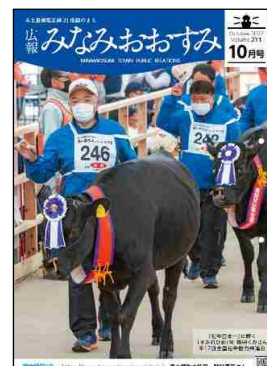
広報事業

4,244 千円

担当: IT推進室 広報IT推進係

予算書32・33ページ

毎月1回「広報みなみおおすみ」を発行し、各種行政情報や行事、話題などの周知を図ります。ホームページやSNS等のITツールを活用し新しい広報に努めながら、多言語対応や、読みやすさに配慮したUD(ユニバーサルデザイン)広報に取り組みます。



【事業費内訳】

報償費(謝金)	36 千円
需用費	3,304 千円
役務費	90 千円
委託料	160 千円
使用料及び賃借料	654 千円
計	4,244 千円

【財源】

県委託金	83 千円
雑入	336 千円
町負担額	3,825 千円
計	4,244 千円



ホームページ、LINE、Twitter
多言語などに配慮した情報サービス

IT推進事業

7,496 千円

担当: IT推進室 広報IT推進係

予算書35～38ページ

デジタルを活用したまちづくりのため、各分野におけるIT化と、ICTで町民の生活のあらゆる面でより良い方向に変化させるDX(デジタルトランスフォーメーション)社会システムや制度等の基盤づくりを推進します。

ITサービスを活用した情報共有や、行政のデジタル化を推進するため、民間企業等との連携を図り、そのノウハウを活用した施策を展開する体制構築に取り組みます。

【事業費内訳】

報償費(謝金)	100 千円
旅費	199 千円
需用費	59 千円
委託料	1,144 千円
使用料及び賃借料	1,324 千円
負担金補助及び交付金	4,670 千円
計	7,496 千円



デジタル行政サービス

【財源】

町負担額	7,496 千円
------	----------

商工観光課

消費者行政活性化事業 500 千円
 担当:農商工連携係 予算書75ページ

悪質商法等による消費者被害を未然に防ぐため、悪質商法対策について、注意喚起の内容が記載された啓発マニュアルを作成し、町内全世帯に配布します。

【事業費内訳】
 需用費(印刷製本費) 500 千円

【財源】
 県補助金 500 千円



最南端から元気を贈ろう事業 6,600 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

家族や親戚、友人等へ町内の事業者がパッケージ化した特産品等を、お中元とお歳暮の時期にあわせて町外の方に贈る場合、送料を町が負担します。町内の産品が県内外へ発送されることで、南大隅町の特産品のブランド化を目指します。

【事業費内訳】
 委託料 6,600 千円

【財源】
 町負担額 6,600 千円



事業者共通保冷バッグ作製事業 1,020 千円
 担当:農商工連携係 新規事業 予算書76ページ

町内のお土産品等を購入した時に利用できる保冷バッグを作製します。観光客や地元客に購入して頂き、町の魅力を発信できるデザインとし観光PRに繋がります。また、地元事業者には贈答用の商品詰め合わせ等にも活用して頂くことで、特産品ブランドの構築や消費拡大に取り組みます。

【事業費内訳】
 委託料 1,020 千円

【財源】
 町負担額 1,020 千円



「保冷バッグイメージ写真」

マイナポイント取得支援業務委託 2,376 千円
 担当:農商工連携係 新規事業 予算書76ページ

マイナンバーカード申請に係る国のマイナポイント付与事業におけるポイント付与の受付期間が令和5年5月末まで延長となったため、マイナポイント申請サポート窓口を設置します。町民のポイント取得の支援を行うとともに窓口での混雑緩和を図ります。

【事業費内訳】
 委託料 2,376 千円

【財源】
 町負担額 2,376 千円



商工観光課

商店街街路灯新設改修事業 3,176 千円
 担当:農商工連携係 新規事業 予算書76ページ

商店街の活性化策として、老朽化した街路灯の建て替えを行うための実施設計を行います。

(令和5年度:佐多地区38基)

【事業費内訳】
 委託料 3,176 千円

【財源】
 町負担額 3,176 千円
 (うち、地方債 3,100千円)



半島隅くじら元気市事業 900 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

毎年、鹿児島市で「半島隅くじら元気市」が開催されます。本町の多くの特産品をアピールできる場とし、販路拡大へ繋がります。
 (構成市町:南さつま市・肝付町・錦江町・南大隅町)

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 900 千円
 (負担金)

【財源】
 町負担額 900 千円



特産品販路拡大支援事業 1,340 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

事業者が、県内外の商談会等へ出展する際に係る経費(感染症予防経費含む)の一部を、助成支援することで特産品等の販路拡大を図ります。
 (県内:30千円 県外:50千円 海外:70千円)

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 1,340 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 1,340 千円



商工業者スタートアップ創業支援事業 2,670 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

商工業者が減少し高齢化する中、商工業の起業・承継者に1年限定の生活基盤支援を実施します。
 ・事業承継者 月額(単身20千円、世帯40千円)
 ・新規起業家 月額(単身30千円、世帯50千円)
 ・転入起業家 月額(単身15千円、世帯30千円)

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,670 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 2,670 千円
 (うち、ふるさとおこし基金 2,670千円)



商工観光課

商工業振興補助事業 10,410 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

南大隅町商工会が行う、地域商工業活性化事業及び経営改善普及事業等に対して助成を行い、町内商工業の育成や活性化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 10,410 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 10,410 千円



商工業振興資金利子補給事業 1,000 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

町内商工業者の経営安定のため、南大隅町商工会の金融斡旋に基づく制度資金の借入者に対して、利子補給補助金を交付し、町内商工業者の育成及び振興を図ります。
 (融資金額に対する上限)
 運転資金1.5% 設備資金2.0% 上限300千円

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 1,000 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 1,000 千円



夏祭り事業 3,350 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

夏の風物詩である花火大会や御神輿など、町民が誰でも参加観覧できる催し物に対して支援を行い、厳しい状況が続く地元商店街や商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 3,350 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 3,350 千円



商工業者施設等支援事業 2,500 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

商工業者の店舗・事務所、工場や倉庫等を改修した場合、その費用の一部を助成し、商工業の振興を図ります。
 (補助率:1/2上限500千円)

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,500 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 2,500 千円
 (うち、ふるさとおこし基金 2,500千円)



商工観光課

プレミアム商品券発行事業 30,100 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

原油・物価高騰の影響を受けている町内事業者と消費者の両者のつながりを支援するために、お中元時期からお歳暮時期にかけて使えるプレミアム商品券を発行し、地元経済の活性化及び個人消費の喚起を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金)
 プレミアム分 25,000 千円
 事業費
 ・印刷製本費 2,200 千円 (商品券/チラシ等印刷)
 ・人件費 2,092 千円 (雇用2名分)
 ・通信費 500 千円 (町内引換券送送料等)
 ・消耗品費 308 千円 (事務用品等)

【財源】

町負担額 30,100 千円



キャッシュレス導入支援事業 300 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

新型コロナウイルス感染症防止対策として、非接触型でのキャッシュレス決済を導入する事業者に対し経費の一部を支援します。
 (導入経費の3/4:上限100千円)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金) 300 千円

【財源】

町負担額 300 千円



南大隅町特産品開発支援事業 1,500 千円
 担当:農商工連携係 予算書76ページ

南大隅町の特徴を生かした特産品の開発にかかる経費を補助します。お店の看板商品として、観光客等のお土産品として、町民や観光客に広く親しまれる商品の開発を支援します。
 (開発経費の3/4:上限500千円)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金) 1,500 千円

【財源】

町負担額 1,500 千円



「煮込みハンバーグ」



「びわ茶麺」

買い物支援移動販売車導入支援事業 4,000 千円
 担当:農商工連携係 新規事業 予算書77ページ

日常生活に必要な食料品や日用雑貨品等の買い物が困難な状況にある町民を支援するため、移動販売で日常生活物資を販売しようとする町内事業者に対して、移動販売用の車両導入や車両維持の経費を支援します。

- ①車両費用を含む場合 (補助率:3/4上限2,000千円)
- ②車両費用を含まない場合:改造等 (補助率:3/4上限1,000千円)
- ③車両維持に係る車検代経費

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金) 4,000 千円

【財源】

町負担額 4,000 千円



商工観光課

アンバサダー事業 1,027 千円
 担当: 観光推進係 予算書77ページ

重点エリアである鹿児島市・福岡・関西エリアで地区ごとにPRアンバサダーを選定し、イベントやSNSを活用した若いファン目線での本町のPRを行います。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 220 千円
 旅費 655 千円
 その他 152 千円

【財源】
 町負担額 1,027 千円



(アンバサダーによるPRの様子)

旅行商品造成支援事業 1,000 千円
 担当: 観光推進係 予算書77ページ

本町への送客を目的とした旅行エージェントが造成する旅行商品のうち、本町の観光PR効果及び集客力が高いものに奨励金を支給することで観光客の誘致促進を図ります。

要件	基本額	基本額の範囲(送客人数)	稚占港を活用する旅客船等の利用有無。ただし、運輸局の届出、許認可等の手続きを完了したものに限り。	「佐多岬ナイトプログラム」組込有無。ただし、「佐多岬ナイトプログラム」とは南大隅町観光協会が実施主体となっている体験プログラム。	基本額の範囲を超える場合 ※人数=基本額の範囲を超える人数
宿泊付	100,000	10名以上 20名以下	有 30,000 無 0	有 30,000 無 0	20名を超える場合 基本額+人数×1,000円
日帰り	30,000		有 30,000 無 0	有 30,000 無 0	20名を超える場合 基本額+人数×500円

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 1,000 千円

【財源】
 町負担額 1,000 千円



教育旅行(貸切バス)支援事業 450 千円
 担当: 観光推進係 予算書77ページ

コロナを機に教育旅行を県内で周遊させる動きがあることから、教育旅行で佐多岬もしくは雄川の滝を取り入れたもの等に奨励金を支給し、地域観光の回復を図ります。

要件 バス1台当たり乗車人数が5名以上(添乗員等を除く)であること。合宿、コンベンション等は除く。

下記内容が必ず1点は入っていること。
 (1)「佐多岬」、「雄川の滝」を取り入れたもの。
 (2)体験メニューを取り入れたもの。
 (3)町内において昼食をとること。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 450 千円

【財源】
 町負担額 450 千円



フォトウェディング支援事業 300 千円
 担当: 観光推進係 予算書77ページ

本町の主要観光地である「佐多岬」や「雄川の滝」を活用してフォトウェディングを初めて実施した夫婦等に、その経費の一部を支援します。主要観光地の更なるブランド力向上を図ります。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 300 千円
 3組 × 100,000円

【財源】
 町負担額 300 千円



(令和4年度 佐多岬での撮影の様子)

商工観光課

町内バス事業者活用支援事業 2,000 千円
 担当: 観光推進係 予算書77ページ

町内バス事業者を活用することを条件とし、旅行エージェントが造成する旅行商品に対してバス料金実費の1/2相当額を支援することで、町内バス事業者の利用促進と事業回復を図ります。

20旅行商品 × 100,000円

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 2,000 千円

【財源】
 町負担額 2,000 千円



観光モデルコース造成事業 2,057 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

本町における2次交通対策として、民間事業者が運行する根占港発着の観光周遊バスの周知及び利用促進を図ります。本町への来訪者の交通の利便性が向上し、併せてフェリーなんきゅうの利用促進も図られます。また、土日祝日は佐多岬コンシェルジュが同乗して観光案内を行います。

【事業費内訳】
 委託料 2,057 千円

【財源】
 町負担額 2,057 千円



(観光周遊バス)

観光地おもてなし事業 3,214 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

ゴールデンウィーク・夏期・年末年始等の繁忙期において増加する観光来訪者に対し、おもてなし機運醸成推進を図るため、交通渋滞の緩和や臨時の導線案内を実施します。

【事業費内訳】
 委託料 3,214 千円

【財源】
 町負担額 3,214 千円



(繁忙期シャトルバス乗降の様子)

ゴールドビーチ大浜海水浴場海開き事業 4,535 千円
 担当: 観光推進係 予算書77・78ページ

ゴールドビーチ大浜海水浴場海開き期間中の監視清掃及び誘客促進を図ります。また、利用者にとって安全で快適な海水浴場となるように、ブイロープの設置や砂浜の整地等を行います。

【事業費内訳】
 委託料 3,895 千円
 使用料及び賃貸料 550 千円
 需用費(修繕料) 80 千円
 役務費(通信運搬費) 10 千円

【財源】
 町負担額 4,535 千円



(ゴールドビーチ大浜海水浴場)

商工観光課

南大隅町フェア事業 7,000 千円
 担当: 観光推進係 新規事業 予算78ページ

城山ホテルと連携し、参加者の会費制による「南大隅町フェア」を開催します。本町の産品を使用した食事や観光、資源、特産品等の展示や販売も行います。
 また、開催日の前後1か月、本町の特産品等を活用したメニューをホテルで提供していただき、多くの方に本町の食を堪能してもらい、誘客の促進を図ります。

【事業費内訳】
 委託料 7,000 千円

【財源】
 町負担額 6,000 千円
 参加者負担金 1,000 千円



(令和元年度 フェアの様子)

観光ルート景観整備委託 3,251 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

佐多岬への沿線上にある植栽可能な花壇等の管理を年間を通じて委託し、導線の景観環境整備を行うことで、観光地としてのイメージアップや四季を通じて植栽することで来訪者へのおもてなしの充実を図るための取組を実施します。

(西方トンネル～島泊までの間)

【事業費内訳】
 委託料 3,251 千円

【財源】
 町負担額 3,251 千円



(植栽可能な西方の花壇)



雄川の滝グランドオープン事業 300 千円
 担当: 観光推進係 新規事業 予算書77・78ページ

鹿児島県の魅力ある観光地づくり事業で整備が進められてきた雄川の滝整備事業が令和5年3月末で完了します。
 遊歩道の段差も解消されるなど、介助者付の車椅子やベビーカーでの通行が可能となります。
 事業の完成を祝う式典を行い、国立公園に指定された強みを活かして、さらなる観光振興に取り組みます。

【事業費内訳】
 需用費(消耗品費) 100 千円
 委託料 200 千円

【財源】
 町負担額 300 千円



(雄川の滝)



ツアー造成実証事業 2,750 千円
 担当: 観光推進係 新規事業 予算書78ページ

大手旅行会社とタイアップし、本町へのツアー造成の実証事業を行うことで、地元受け入れ体制の強化及び本町が目指す旅行スタイルのあり方の確立を目指します。
 コロナを機に大きく変化した国内旅行の需要や本町の観光産業の特徴を踏まえたモデルツアーの検討及び検証に取り組みます。

【事業費内訳】
 委託料 2,750 千円

【財源】
 町負担額 2,750 千円



(佐多岬)

商工観光課

観光PR素材制作事業 2,000 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

令和3年度から3年計画で観光情報等PR素材の構築を行います。

この事業を行うことで佐多岬、雄川の滝以外も周遊してもらい滞在時間の増加、町内消費額の拡大へ繋げ地域経済を活性化させる観光振興を図ります。

令和5年度は令和4年度に制作したWEB版パンフレットを基に紙媒体のパンフレットの制作を行います。

【事業費内訳】

委託料 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,000 千円



(パンフレット: DEEP JOURNEY)



合宿等誘致推進補助金 1,000 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

本町の交流人口拡大及び地域活性化に資することを目的として、文化・スポーツ合宿を誘致するため、町外からの合宿団体に対して助成を行います。

【宿泊補助】1人1泊1千円、1団体あたり上限200千円

【交通費補助】実費の2/3、1団体あたり上限150千円

【体験型活動補助】実費、1人あたり上限1千円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金) 1,000 千円

【財源】

町負担額 1,000 千円



(合宿の様子)



ツーリズム推進協議会補助金 1,785 千円
 担当: 観光推進係 予算書79ページ

本町の地域資源を生かした体験型余暇活動の推進を目的とし、平成25年度から体験型修学旅行の受入れを開始しました。

令和5年度は行政や観光協会とも連携し、体験プログラムの発掘及び磨き上げを行い、教育旅行や民泊事業などの受入体制の構築に取り組みます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金) 1,785 千円

【財源】

町負担額 1,785 千円



(体験型修学旅行受入れの様子)

観光協会運営補助金 15,425 千円
 担当: 観光推進係 予算書79ページ

観光のプロフェッショナルな人材の育成や効果的な観光地経営を行い、町内の持続的な観光地化へのかじ取り役を担う観光協会の自立自走に向けた取り組みに対して支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金) 15,425 千円

【財源】

町負担額 15,425 千円
 (うち佐多岬等観光振興基金10,000千円)



(一般社団法人 南大隅町観光協会)

商工観光課

最南端バイクミーティング事業補助金 655 千円
 担当: 観光推進係 予算書79ページ

本土最南端佐多岬を出発し、本土最北端北海道宗谷岬を目指すバイクラリー参加者に対しておもてなし事業を実施し、バイカーの聖地として「佐多岬」の更なる認知度向上や観光資源の発信を目的としたイベントに対して経費の一部を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 655 千円
 (補助金)

【財源】

町負担額 655 千円



雄川の滝コンテナハウス整備事業 910 千円
 担当: 観光推進係 新規事業 予算書80ページ

コンテナハウスを導入することにより管理人の事務スペース、また貸し出し用の車椅子や芝刈り機などの収納スペース、さらに現在検討している料金徴収のための窓口スペース等を確保します。

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 910 千円

【財源】

町負担額 910 千円



佐多岬観光案内所運営事業 23,265 千円
 担当: 観光推進係 予算書77ページ

佐多岬観光案内所の管理運営及び観光案内やお土産等の販売業務を行い、佐多岬来訪者へ快適なおもてなしサービスを提供します。

【事業費内訳】

報酬 8,003 千円
 職員手当等 1,601 千円
 共済費 1,721 千円
 旅費 480 千円
 原材料費、需用費 他 11,460 千円

【財源】

町負担額 12,675 千円
 売店売上料 他 10,590 千円



(佐多岬観光案内所)

佐多岬公園管理事業 14,796 千円
 担当: 観光推進係 予算書79ページ

佐多岬公園内の維持管理を適正に行うため5人の管理人を配置し、来訪者へ快適な環境サービスを提供します。

【事業費内訳】

報酬 10,469 千円
 職員手当等 2,094 千円
 共済費 1,763 千円
 旅費 470 千円

【財源】

町負担額 14,796 千円



(佐多岬公園 展望所)

商工観光課

佐多岬ふれあいセンター維持管理事業 4,886 千円
 担当: 観光推進係 予算書79・80ページ

佐多岬ふれあいセンターは、令和5年3月末日をもって現指定管理者が撤退します。今後の管理運営の方針が決まるまでの間、町が直接施設の維持管理を行います。

【事業費内訳】

需用費	2,440 千円
(消耗品費,燃料費,光熱水費)	
役務費(通信運搬費)	379 千円
委託料	1,938 千円
使用料及び賃借料	129 千円

【財源】

町負担額 4,886 千円



(佐多岬ふれあいセンター外観)

指定管理者事業 28,942 千円
 担当: 観光推進係 予算書80ページ

多様化する利用者ニーズにより効果的、効率的に対応するため、観光施設の管理運営をノウハウのある民間事業者に委ねます。指定管理者制度を導入することで利用者へのサービス向上や経費削減に努め、適正な維持管理を図ります。

【事業費内訳】

委託料(指定管理料)	
ねじめ温泉・ネッピ一館	15,000 千円
なんたん市場	2,400 千円
道の駅根占	3,600 千円
さたでい号	3,240 千円
重油高騰リスク分	4,702 千円

【財源】

町負担額 28,942 千円



指定管理施設

税務課

固定資産土地評価委託業務

7,682 千円

担当: 課税評価係

予算書42ページ

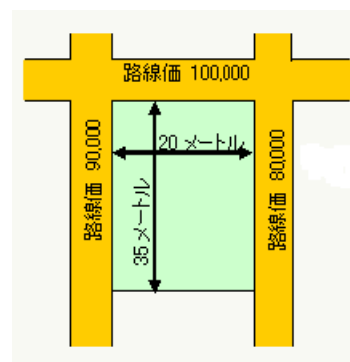
適正で公平な固定資産税の課税を行うため、令和6年度の評価替えに向けて、不動産鑑定士に業務委託することで適正な評価をするものです。

業務内容は、路線価地区全域の路線価の決定、その他の宅地評価法地区の宅地及び宅地並み雑種地の評価の決定を行います。

【事業費内訳】

委託料 7,682 千円

(参考	令和3年度	7,681,300 円
		令和4年度	7,681,300 円
		令和5年度	7,681,300 円
		合計額	23,043,900 円



【財源】

町負担額 7,682 千円

地籍調査事業

75,721 千円

担当: 地籍調査係

予算書43ページ

地籍調査を実施することで、昔の字絵図から、土地の実態を把握できる正確な「地籍図」と「地籍簿」が作成されます。

土地の境界・面積・形状などがデータ化されることで、公共事業の円滑化、住民間や官民間の土地にかかるトラブルの防止、計画的な街づくりの推進、不公平課税の是正、災害等の復旧が円滑に進められます。

【事業内容】

令和5年度調査地区

- 佐多馬籠及び佐多郡の各一部(上之原地区)
108ha
- 佐多馬籠の一部(尾波瀬・田尻地区)
29ha
- 計137ha



【事業費内容】

職員手当等 205 千円	委託料 71,357 千円
報償費 5 千円	使用料及び賃借料 1,999 千円
旅費 80 千円	負担金補助及び交付金 432 千円
需用費 899 千円	公課費 20 千円
役務費 724 千円	

【財源】

県補助金 55,050 千円
町負担額 20,671 千円

介護福祉課

おおすみ地域成年後見センター運営委託事業

1,793 千円

担当: 福祉係

予算書 49 ページ

成年後見制度の利用促進に関する法律に基づき、大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町及び社会福祉協議会と連携し、制度利用に関する全ての過程において包括的に支援を行い、中核機関としての機能を担うセンターを運営します。
事務局は肝付町社会福祉協議会が担当します。

【事業費内訳】

委託料 1,793 千円



【財源】

国庫補助金 896 千円
町負担額 897 千円

町社会福祉協議会運営補助

51,401 千円

担当: 福祉係

予算書50ページ

社会福祉協議会は、高齢者や障がい者等の在宅生活を支援するため、病院送迎や金銭管理、老人クラブやサロン活動への支援、また、社会福祉大会や地域支え合い生活支援事業など、様々な福祉サービス事業を実施しています。さらに、地域が抱えている福祉課題を地域で協力して解決し、個人が尊厳をもって住み慣れた地域で暮らせるようお互いに支え合う自治組織として「地区社協」の設置にも取り組んでいます。本町の地域福祉をより一層進めるために社会福祉協議会へ運営補助を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 51,401 千円
(人件費) 44,174 千円
(事業費) 7,227 千円



辺塚ミニデイ

【財源】

町負担額 51,401 千円



サロンボランティア研修

介護福祉課

多世代交流・多機能型支援事業 2,500 千円

担当: 福祉係 予算書50ページ

社会福祉法人が中心となり、NPOやボランティア団体等が連携・協力して、子どもから高齢者まで誰もが気軽に集える、多世代・多機能型の福祉拠点施設(来やん家)を運営し、地域コミュニティ形成を図ることを目的とします。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,500 千円

【財源】

町負担額 2,500 千円
(うち ふるさとおこし基金 2,500千円)



ひとり親家庭医療費助成事業 2,520 千円

担当: 福祉係 予算書50 ページ

母子・父子家庭等の生活安定と、健康の保持増進を図るために、対象保護者と子どもの医療費の自己負担分を助成します。

【事業費内訳】

扶助費 2,520 千円

【財源】

県補助金 1,260 千円
町負担額 1,260 千円



自立支援給付事業

270,288 千円

担当: 福祉係 予算書51ページ

障がい者及び障がい児が障がいの種別にかかわらず、日常生活を営むことができるよう、必要なサービスに係る給付を行います。

【事業費内訳】

扶助費 270,288千円
自立支援給付 264,000 千円
児童通所給付 6,288 千円

【財源】

国庫負担金 135,144 千円
県負担金 67,572 千円
町負担額 67,572 千円
(うち、社会保障財源交付金 60,000千円)



**障害者計画及び障害福祉計画
障害児福祉計画策定事業 2,073 千円**

担当: 福祉係 新規事業 予算書51ページ

これまでの計画の進捗状況及び目標数値を検証し、国や県の指針及び近年の障害者制度改革を踏まえ、障がい者やその家族に寄り添った「地域共生社会」の実現に向け、それぞれに新たな計画を策定します。

【事業費内訳】

報償費 63 千円
旅費 10 千円
委託料 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,073 千円



介護福祉課

自立支援医療事業

11,081 千円

担当: 福祉係

予算書 51ページ

心身の障がいを軽減するための医療について、医療費の自己負担を軽減します。

〈更生医療〉

身体障害者手帳の交付を受けた者(18歳以上)で、その障がいを除去・軽減する手術等により確実に効果が期待できるもの

〈育成医療〉

身体に障がいのある児童又は医療を行わないと将来において障がいを残すと認められる児童であつて、確実な治療の効果を期待できるもの(18歳未満)

〈療養介護医療〉

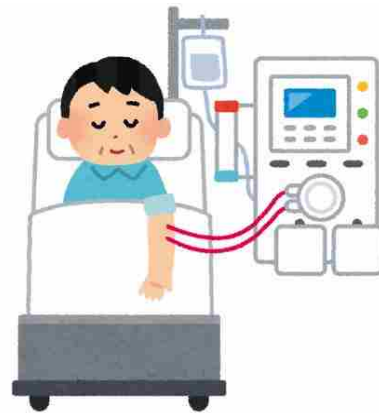
医療と介護を常時に必要とする方で、医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における療養介護のうち医療に係るもの

【事業費内訳】

扶助費	11,081千円
更生医療	7,326 千円
育成医療	851 千円
療養介護医療	2,904 千円

【財源】

国庫負担金	5,540 千円
県負担金	2,770 千円
町負担額	2,771 千円



補装具給付修理事業

2,000 千円

担当: 福祉係

予算書 51ページ

障がいのある部位を補うことで身体機能を回復させるために用具の交付・修理を行います。
義肢、装具、車いす、補聴器等の種類があります。

【事業費内訳】

扶助費	2,000 千円
-----	----------

【財源】

国庫負担金	1,000 千円
県負担金	500 千円
町負担額	500 千円



介護福祉課

重度心身障害者医療費助成事業 28,857 千円

担当: 福祉係

予算書51 ページ

重度心身障害者と認定された方の健康保持と経済的負担の軽減を図るため、障害者福祉の向上を目的として医療費を助成します。

【事業費内訳】

需用費(印刷製本費) 57 千円
 扶助費 28,800 千円

【財源】

県補助金 14,400 千円
 町負担額 14,457 千円
 (うち、社会保障財源交付金 10,000千円)



地域生活支援事業 5,591 千円

担当: 福祉係

5,591 千円

予算書51ページ

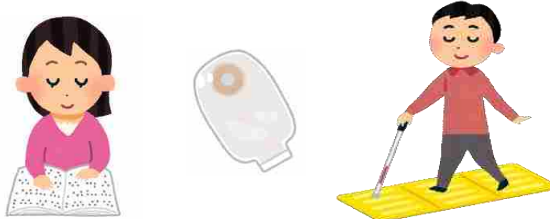
障がい者及び障がい児が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の地理的条件や社会資源の状況に応じて事業を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金
 相談支援事業 2,012 千円
 扶助費
 日常生活用具給付 2,550 千円
 移動支援ほか 1,029 千円

【財源】

国庫補助金 919 千円
 県補助金 476 千円
 町負担額 4,196 千円



児童発達支援事業(からすたろうの学び家事業)

9,000 千円

担当: 福祉係

新規事業

予算書 51ページ

発達状態に問題を抱える子どもや心身に障がいのある子ども並びにその保護者に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等の療育指導を行う多機能支援事業所「からすたろうの学び家」の開設に伴い、その運営を行う法人に対し、必要な経費を助成することで、官民一体となって、障がいのある子どもたちやその家族が安心して地域社会への参加ができる環境づくりを目指します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 9,000 千円

【財源】

町負担額 9,000 千円
 (うち地方債 4,500千円)



からすたろうの学び家

介護福祉課

**高齢者福祉計画及び第9期
介護保険事業計画策定業務** 2,260 千円
担当: 福祉係 新規事業 予算書52ページ

老人福祉法第20条の8により老人福祉事業の供給体制の確保に関する計画を定め、高齢者ニーズに対応する福祉サービスを計画的に実施し、介護保険事業計画と一体のものとして作成し、次期介護保険料について策定した計画書を作成します。

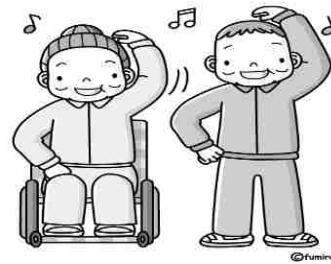
【事業費内訳】
報償費 86 千円
旅費 25 千円
委託料 2,149 千円
【財源】
町負担額 2,260 千円



生きがい対応型デイサービス事業 5,760 千円
担当: 福祉係 予算書52ページ

要介護認定において自立と認定された高齢者や、独居高齢者等で家に閉じこもりがちの方に対して、通所で各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消、在宅での自立生活の助長及び要介護状態への予防を図ります。

【事業費内訳】
委託料 5,760 千円
【財源】
町負担額 4,992 千円
分担金及び負担金 768 千円



食の自立支援事業 34,016 千円
担当: 福祉係 予算書52ページ

身体的な衰えや認知症等で食事が作れなくなった高齢者や、疾病等により食事管理が必要な高齢者等に対し、カロリー計算された食事を提供することで、在宅での生活を支援します。また、配食を提供することにより高齢者等の安否確認を行います。

【事業費内訳】
委託料 34,016 千円
【財源】
町負担額 34,016 千円
(うち 地方債 34,000千円)



シルバー人材センター運営事業 15,000 千円
担当: 福祉係 予算書53ページ

意欲と能力のある高齢者に臨時的・短期的に、地域の中で日常生活に密着した仕事を提供し、高齢者の就業機会の拡大を図り、仕事を通じて生きがいを見つけ、地域社会の活性化に貢献する事を目的とします。

【事業費内訳】
負担金補助及び交付金 15,000 千円
【財源】
町負担額 15,000 千円



介護福祉課

敬老金贈呈事業

8,642 千円

担当: 福祉係

予算書53ページ

長年、社会に貢献してこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため、敬老金を贈呈します。なお、100歳到着者の方には誕生日を基準に、祝金を贈呈します。

【事業費内訳】

扶助費 8,642 千円

【財源】

町負担額 8,642 千円



高齢者福祉支援事業

2,800 千円

担当: 福祉係

予算書53ページ

介護認定を受けていない方で基本チェックリスト等で身体機能の低下が認められる方、若しくは、介護認定で要支援、要介護者で介護保険事業での住宅改修の支給上限を超えた方に、手すり、段差解消、スロープ設置の費用を助成します。

【事業費内訳】

扶助費 2,800 千円

【財源】

町負担額 2,800 千円



寝たきり高齢者等紙おむつ助成事業

7,776 千円

担当: 福祉係

予算書53ページ

寝たきり又は認知症等のため、常時紙おむつが必要な高齢者等に対して、紙おむつ等の助成を行い、在宅福祉の向上と介護者の経済的負担軽減を図ります。
(3,000円×12月分)

【事業費内訳】

扶助費 7,776 千円

【財源】

町負担額 7,776 千円



福祉タクシー利用助成事業

4,382 千円

担当: 福祉係

予算書53ページ

75歳以上で運転免許証を所持していない方や運転免許証を自主返納した方、原付免許・小型特殊免許のみ所持の方に、タクシーを利用した際の料金の一部を助成し、経費の軽減を図り高齢者の福祉の増進に寄与するため、タクシー券(400円券)を年間30枚(距離に応じ40、50枚)交付します。

【事業費内訳】

需用費(印刷製本費) 142 千円
扶助費 4,240 千円

【財源】

町負担額 4,382 千円



介護福祉課

介護者支援事業

576 千円

担当:福祉係

予算書53ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者及び重度心身障害児を在宅で介護する方の身体的・精神的労苦を和らげるため、町内の指定された施設で利用できる利用券を提供します。
(1,000円×3枚×12月分)

【事業費内訳】

扶助費 576 千円

【財源】

町負担額 576 千円



福祉介護手当支給事業

660 千円

担当:福祉係

予算書53ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者等を在宅で介護する方の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に、月額5,000円の介護手当を交付します。

【事業費内訳】

扶助費(高齢者) 660 千円

【財源】

町負担額 660 千円



介護福祉課

一般介護予防事業 9,214 千円
 担当: 介護予防係 予算書54ページ

介護予防を目的に、ころばん体操の普及拡大ならびに運動教室の実施を行います。
 また、理学療法士等と連携し、地域における介護予防の取り組みを強化していきます。

【事業費内訳】
 報償費 2,495 千円
 費用弁償 186 千円
 需用費 153 千円
 委託料 6,200 千円
 役務費ほか 180 千円

【財源】
 町負担額 9,214 千円



(運動教室)



(理学療法士による講話)

高齢者地域支え合いグループポイント事業 1,901 千円
 担当: 介護予防係 予算書54ページ

65歳以上の高齢者を含む任意のグループが行う互助活動に対し、地域商品券に交換できるポイントを付与することで、互助活動の活性化や高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進に努めます。

【事業費内訳】
 報償費 1,500 千円
 委託料 401 千円

【財源】
 県補助金 1,700 千円
 町負担額 201 千円



(栄養教室)

介護人材確保ポイント事業 350 千円
 担当: 介護予防係 予算書54ページ

高齢者の通いの場や認知症カフェ、介護保険施設等における介護周辺業務のボランティア活動や在宅高齢者の生活支援ボランティア等を行うことに対して、地域商品券に交換できるポイントを付与し、幅広い世代の方の介護現場での活躍支援、介護人材の裾野の拡大に努めます。

【事業費内訳】
 報償費 100 千円
 需用費 10 千円
 委託料 240 千円

【財源】
 県補助金 100 千円
 町負担額 250 千円



高齢者支援事業 (不良な生活環境解消事業) 500 千円
 担当: 介護予防係 予算書54ページ

介護や福祉のサービスが必要な高齢者で、居室内堆積物の処分が自らできない方に対し、処分費用の補助を行います。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 500 千円

【財源】
 町負担額 500 千円



(環境整備後、サービス利用しているイメージ図)

介護福祉課

子ども子育て支援事業 66,107 千円

担当: 福祉係

予算書55ページ

放課後の健全な遊びや共同生活を通じて自主性等の向上を図るとともに、子育て支援センターを通じて、子育て世代のサポートや保育所による一時預かり事業、延長保育、病後児保育等、保育体制の確立と保育の質の向上を推進し、子育て負担の一時的緩和を図ります。

【事業費内訳】

委託料	47,207 千円
負担金補助及び交付金	18,900 千円

【財源】

国庫補助金	20,978 千円
県補助金	20,978 千円
町負担額	24,151 千円
(うち地方債 10,300千円)	



子ども医療費助成事業 15,067 千円

担当: 福祉係

予算書55ページ

0歳～18歳到達以降年度末までの子どもにかかる保険適用内の医療費を助成(窓口で支払った金額を後日口座へ振込)することにより、子どもの健康の保持増進や子育て世代の負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

需用費	40 千円
役務費	627 千円
扶助費(乳幼児)	5,400 千円
扶助費(小学生から)	9,000 千円

【財源】

県補助金	1,421 千円
町負担額	13,646 千円
(うち地方債 9,000千円)	



子ども医療給付事業 1,543 千円

担当: 福祉係

予算書55ページ

住民税非課税世帯の高校生までの子どもが窓口で診療代を支払うことなく医療サービスを受けることができます。経済的理由により受診を控えることによる症状の重篤化を防ぎ、子どもの健康の保持増進を図ります。

【事業費内訳】

需用費	14 千円
役務費	89 千円
扶助費	1,440 千円

【財源】

県補助金	720 千円
町負担額	823 千円



子育て支援特別手当 6,500 千円

担当: 福祉係

予算書55ページ

子どもの誕生を祝うとともに、健やかな成長を促し、本町で生活する子育て世代を長期かつ継続的に支援するため、子どもの養育者へ手当を支給します。

- ①第1子: 誕生時 5万円支給
- ②第2子: 誕生時 10万円支給
- ③第3子: 誕生時, 1～4歳到達時 各10万円支給
- ④第4子以降: 誕生時, 1～4歳到達時 各20万円支給

【事業費内訳】

扶助費	6,500 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	6,500 千円
(うち地方債 6,500千円)	



介護福祉課

児童手当交付事業 67,275 千円
 担当: 福祉係 予算書55 ページ

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの成長を応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に保護者へ児童手当を支給します。

【事業費内訳】
 扶助費 67,275 千円

【財源】
 国庫負担金 46,180 千円
 県負担金 10,547 千円
 町負担額 10,548 千円



災害時避難支援事業 923 千円
 担当: 福祉係 予算書56 ページ

大規模災害時に、協定を結んでいる施設に避難所を開設した場合に、避難者に係る費用を支援し、当該施設の負担軽減を図ります。台風時等に要配慮者を受け入れる避難所の安全と良好な生活の整備に努めます。

【事業費内訳】
 役務費 83 千円
 委託料 336 千円
 賃借料ほか 504 千円

【財源】
 町負担額 923 千円



子どものための教育・保育給付事業 266,117 千円
 担当: 福祉係 予算書56ページ

国の制度による3歳以上の保育料無償に加えて、0歳から2歳児の保育料も無償化することで、南大隅町内に住む子どもの保育料を完全に無償化します。

副食費の助成も継続して行うことで、子育て世代の経済的負担を軽減し、次世代を担う児童の健全な成長を促進します。

【対象0～2歳児数】
 ・根占こども園 41名 ・つじみ保育園 21名 ・はまゆう保育所 4名
 ・町外保育園 5名 計71名

【年間保護者負担金】
 約5,000,000円

【事業費内訳】
 消耗品費 5 千円
 印刷製本費 27 千円
 役務費 36 千円
 扶助費 266,049 千円

【財源】
 国庫負担金 121,037 千円
 県負担金 60,518 千円
 町負担額 84,562 千円
 (うち地方債 13,200千円)



町民保健課

窓口発行証明用自動契印機購入事業

385 千円

担当: 戸籍年金係

予算書45ページ

戸籍・住民窓口において合併以前から使用している手動契印機が、老朽化に伴う部品の一部の破損により、契印に時間がかかっている状態です。型が古く部品の交換が困難である事、また、法改正に伴い全国の戸籍を発行するにあたり、戸籍発行数の増や相続登記の義務化による相続人の戸籍発行依頼の増が見込まれる事から、事務の効率化を図るため、自動契印機を購入します。

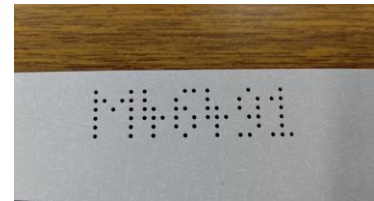
【事業費内訳】

備品購入費 385 千円



【財源】

町負担額 385 千円



(契印機と契印イメージ)

保健衛生総務費

88,438 千円

担当: 保健衛生係

予算書56ページ

町民の健康の保持・増進を図ることを目的として、保健センターにおける人員等の確保を行い、円滑な事業運営に努めます。

また、各種補助金・負担金を交付し、町民の医療体制等の確保を図ります。

【主たる事業名】

健康づくりマイレージ事業	363 千円
健康増進計画	3,519 千円
在宅当番医制委託事業	823 千円
大隅広域夜間急病センター負担金	1,848 千円
ドクターヘリ運行事業	15 千円
二次救急医療体制整備事業	2,642 千円
医師招へい確保事業	1,800 千円
救急告示病院助成事業	2,691 千円
肝属郡医師会立病院再整備事業	71,145 千円



【事業費内訳】

報酬	179 千円	需用費	1,038 千円
職員手当等	648 千円	役務費	301 千円
報償費	1,226 千円	委託料	4,123 千円
旅費	233 千円	負担金補助及び交付金	80,690 千円

【財源】

町負担額 88,438 千円
(うち、地方債 67,400千円)

町民保健課

健康づくりマイレージ事業 363 千円
 担当:保健衛生係 予算書57ページ

町民の健康づくりを促進する取り組みです。各種がん検診等の受診、健康教育への参加によりポイントを付与します。ポイントは商品券へ交換する事ができます。

【事業費内訳】
 報償費 300 千円
 需用費 63 千円

【財源】
 町負担額 363 千円



(マイレージの交付風景)

在宅当番医制委託事業 823 千円
 担当:保健衛生係 予算書57ページ

休日または夜間における一次救急医療体制を確保する事業です。

【事業費内訳】
 委託料 823 千円

【財源】
 町負担額 823 千円



大隅広域夜間急病センター事業 1,848 千円
 担当:保健衛生係 予算書57ページ

地域住民の安全・安心な暮らしを確保するため、大隅定住自立圏を構成する鹿屋市・垂水市・志布志市・大崎町・東串良町・肝付町・錦江町・南大隅町の3市5町の連携のもと、鹿屋市が設置する夜間急病センターの運営費を負担します。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 1,848 千円

【財源】
 町負担額 1,848 千円



(大隅夜間急病センター)

鹿児島県ドクターヘリ運行事業 15 千円
 担当:保健衛生係 予算書57ページ

ドクターヘリは、医療機器や医薬品を搭載した救急医療専用のヘリコプターで、専門の医師と看護師が搭乗して救急現場などに急行し、現地で患者の治療を開始するとともに、いち早く医療機関へ搬送するものです。患者の救命率をあげ、災害時の活躍も期待されています。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 15 千円

【財源】
 町負担額 15 千円



(ドクターヘリ)

町民保健課

健康増進計画作成業務事業

3,519 千円

担当:保健衛生係

新規事業

予算書57ページ

健康増進法第8条の規定に基づき、町民の健康増進の推進に関する基本的な計画であります、「南大隅町健康増進計画(仮称)」の策定を行います。

【事業費内訳】

報償費(謝金)	156 千円
旅費(費用弁償)	63 千円
委託料(作成委託料)	3,300 千円



【財源】

町負担額	3,519 千円
------	----------

(健康増進計画)

肝属郡医師会立病院再整備事業補助金

71,145 千円

担当:地域医療推進係

予算書58ページ

肝属郡医師会立病院の再整備については、令和4年度中に基本設計が策定されることから、その基本設計を受け令和5年度では、建設現場がスムーズに着手できるよう実施設計策定に対する補助、宅地造成などを行う場合に必要な許可(開発行為)申請に関する補助、院内の情報システム整備支援に関する補助について、公益社団法人肝属郡医師会に行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	71,145 千円
------------	-----------

実施設計補助	66,000 千円
開発許可申請、開発行為許可申請手数料補助	3,695 千円
開院支援補助	1,450 千円
※ 南大隅町、錦江町それぞれ1/2補助	



【財源】

町負担額	71,145 千円
(うち、地方債 67,400千円)	

【実施設計イメージ】

町民保健課

二次救急医療体制整備事業 2,642 千円
 担当:保健衛生係 予算書57ページ

大隅4市5町の重症救急患者の医療を確保するため、二次救急医療機関に対し補助金を交付することにより、救急医療体制の運営強化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,642 千円

【財源】
 町負担額 2,642 千円



救急告示病院助成事業 2,691 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

肝属郡医師会立病院の重症救急患者の医療を確保するため、二次救急医療機関に対し補助金を交付することにより、救急医療体制の運営強化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,691 千円

【財源】
 町負担額 2,691 千円



医師招へい事業 1,800 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

医師会立病院は、慢性的な医師不足に陥っています。南隅地域の拠点病院として安定した医療提供と医療機能を確保していくために円滑に医師の確保が実施される体制を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 1,800 千円

【財源】
 町負担額 1,800 千円



結核予防事業 2,237 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

65歳以上の方を対象に、レントゲン検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に努めます。

【事業費内訳】
 報償費 42 千円
 旅費 10 千円
 需用費 15 千円
 委託料 2,170 千円

【財源】
 町負担額 2,237 千円



町民保健課

健康増進事業(補助分) 2,217 千円

担当:保健衛生係 予算書58ページ

町民の健康増進の総合的な推進に関し各事業を実施し、健康意識の向上及び健康づくりの支援を行います。食事指導・運動指導を中心に生活習慣病予防に努めます。

- ・健康教育【健康講座、栄養講座等】
- ・健康相談【健康相談、健診後の結果報告会等】
- ・各種健(検)診【肝炎ウイルス検診、歯周病検診(節目)等】
- ・訪問指導【保健師、管理栄養士による訪問指導】

【事業費内訳】

報償費	440 千円
旅費	35 千円
需用費	107 千円
役務費	127 千円
委託料	1,508 千円

【財源】

県補助金	443 千円
分担金及び負担金	40 千円
町負担額	1,734 千円



(運動教室)

健康増進事業(検診分) 16,257 千円

担当:保健衛生係 予算書58ページ

がんによる死亡率の低下、医療費の抑制を目的に各種がん検診の推進を図ります。がんの早期発見には、連続した受診行動がより効果的です。連続して受診した3年連続受診者に対し自己負担額を無料化(女性がん検診については5年に1度、無料化)するとともに、肺がん検診は夕方検診を実施します。女性がん検診は日曜検診・個別検診を実施し、若い世代から受診しやすい体制づくりを行います。その他、脳ドック・PET検診を行い、脳血管疾患・がんの早期発見に努めます。

【事業費内訳】

報償費	367 千円
旅費	6 千円
需用費	208 千円
役務費	400 千円
委託料	14,926 千円
扶助費	350 千円

【財源】

県補助金	50 千円
分担金及び負担金	2,739 千円
町負担額	13,468 千円



(脳ドック)



(胃がん検診)

尿中塩分推定量検査 990 千円

担当:保健衛生係 新規事業 予算書58ページ

要介護状態の原因となる心不全等を予防するために、基礎疾患である高血圧対策は重要であり、特定健診や長寿健診等の尿検査へ塩分推定値の検査を追加することで、塩分摂取量の見える化を行い、食習慣を見直すきっかけづくりを図ります。

【事業費内訳】

委託料	990 千円
-----	--------

【財源】

町負担額	990 千円
------	--------



がん患者に対する医療用補正具購入費助成事業 (アピアランスケア支援事業) 100 千円

担当:保健衛生係 新規事業 予算書59ページ

乳がん治療に伴い、医療用補正具を使用する方に対して、購入費用の一部を助成することにより、がん治療と就労や社会参画の両立、購入に伴う経済的負担の軽減を図ります。

【事業費内訳】

扶助費	100 千円
-----	--------

【財源】

町負担額	100 千円
------	--------



町民保健課

予防接種事業(定期予防接種・定期外予防接種・感染症予防・特定感染症検査等事業)

24,170 千円

担当:保健衛生係

予算書58ページ

予防接種には、自らが病気にかかりにくくなるだけでなく、社会全体でも流行を防ぐ効果があります。ワクチンを前もって接種することにより、その病気に対する抵抗力(免疫)をつけ、発病を予防したり、症状を軽くすることができます。子どものうちから予防接種をすることにより、免疫ができ、成人になってからも発病する可能性が低く、子どもから成人への感染も防げることから、将来の医療費抑制にもつながるものです。

予防接種機会の安定的な確保を図り、感染予防に努めます。

【事業費内訳】

報酬	71 千円
旅費	51 千円
需用費	720 千円
役務費	151 千円
委託料	23,025 千円
使用料及び賃借料	2 千円
負担金補助及び交付金	100 千円
扶助費	50 千円



(予防接種)

【財源】

国庫補助金	408 千円
県負担額	143 千円
町負担額	23,619 千円

温泉保養助成事業

3,785 千円

担当:高齢者医療係

予算書58ページ

南大隅町に住所を有する20歳以上の方に、疾病等の健康回復、健康増進を図ることを目的として、温泉利用料の助成を行います。

【事業費内訳】

需用費	185 千円
委託料	3,600 千円



【財源】

諸収入	1 千円
町負担額	3,784 千円

町民保健課

母子保健事業

3,890 千円

担当: 保健衛生係

予算書60ページ

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう各種健診・各種事業等を実施します。乳幼児の成長・発達は非常に個人差が大きいものです。今回購入予定の屈曲検査機の活用により、健診時での弱視等の屈曲異常の早期発見や、言語聴覚士や臨床心理士等の専門スタッフと連携を行い、「早期気づき」「早期アプローチ」を図りながら、子育て支援を実施します。

【主な事業】

乳幼児健診 幼児歯科検診 母子相談 フッ素洗口推進事業 新生児(赤ちゃん)訪問事
小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業

【事業費内訳】

報償費	1,280 千円
旅費	286 千円
需用費	389 千円
役務費	40 千円
使用料及び賃借料	112 千円
備品購入費	1,540 千円
扶助費	243 千円



(屈曲検査)

【財源】

国庫補助金	770 千円
県補助金	181 千円
町負担額	2,939 千円

子育て世代包括支援センター事業

11,861 千円

担当: 子育て包括推進室

予算書60ページ

妊娠期から子育て期にわたるまで、支援が分断されない包括的な体制を構築するための事業となります。関係機関と連携を取りながらよりきめ細やかに「伴走型相談支援」を行い、育児不安の解消、発育発達の支援に努めます。併せて、妊娠届出時と出生届出以降の面談実施後に給付金を交付する「経済的支援」の取り組みを行います。

妊産婦及び乳幼児、児童の相談・支援体制を強化、楽しく子育てできる環境づくり・支援体制づくりを行います。

【主な事業】

妊婦健康診査委託事業 産婦健康診査委託事業 産後ケア事業 新生児聴覚検査助成事業
LINEを使った相談事業 子育てサポートリーダー活動事業 不妊治療費助成事業

パパママ教室 出産・子育て応援交付金事業

【事業費内訳】

職員手当等	375 千円
報償費	541 千円
旅費	339 千円
需用費	220 千円
役務費	9 千円
委託料	5,511 千円
使用料及び賃借料	110 千円
負担金補助及び交付金	3,521 千円
扶助費	1,235 千円



(子育て応援センター みなまある)



【財源】

国庫補助金	2,767 千円
県補助金	596 千円
町負担額	8,498 千円

町民保健課

南大隅町指定ごみ袋購入販売事業

12,885 千円

担当:環境衛生係

新規事業

予算書59ページ

令和5年度から町で指定ごみ袋の購入販売を行い、費用の一部を町が負担し、指定ごみ袋の価格高騰を抑えることで、町民の負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

需用費 12,885 千円

【財源】

諸収入 6,277 千円
町負担額 6,608 千円



(指定ごみ袋)

河川水質検査事業

653 千円

担当:環境衛生係

予算書 59ページ

河川の水質調査を実施することにより、生活雑排水等が河川水質に与える影響を把握するとともに、河川及び海水域の水質保全に向けた資料を得ることを目的とします。結果については、広報等でお知らせします。

【事業費内訳】

役務費 653 千円

【財源】

町負担額 653 千円



(水質検査の様子)

大隅肝属広域事務組合火葬負担事業

5,816 千円

担当:環境衛生係

予算書 59ページ

1市4町で大隅肝属広域事務組合を組織し火葬事業をするための費用を負担します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,816 千円

【財源】

町負担額 5,816 千円



(火葬場きもつき苑)

町民保健課

合併処理浄化槽推進事業

10,852 千円

担当: 環境衛生係

予算書59ページ

合併処理浄化槽の設置により、し尿及び雑排水の適正な処理を図ることで生活環境の保全及び公共用水域の水質汚濁の防止に資することを目的とします。

【事業費内訳】

使用料及び賃借料	12 千円
負担金補助及び交付金	10,840 千円



(合併処理浄化槽イメージ)

1件当たり補助金額

	補助金
5人槽	332,000 円
5人槽新築	221,000 円
7人槽	414,000 円
7人槽新築	276,000 円
10人槽	548,000 円
単独処理浄化槽撤去費	90,000 円
宅内配管工事費(単独から合併のみ)	100,000 円

補助金加算額(町内業者が工事をした場合)

単独から合併へ切替	50,000 円
汲取りから合併へ切替	100,000 円

【財源】

国庫補助金	3,105 千円
県補助金	2,799 千円
町負担額	4,948 千円

南大隅衛生管理組合負担事業 50,777 千円

担当: 環境衛生係

予算書62ページ

家庭等から収集した、し尿を南大隅衛生管理組合で処理するための費用を負担します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	50,777 千円
------------	-----------

【財源】

町負担額	50,777 千円
------	-----------



(瀧ノ上クリーンパーク)

大隅肝属広域事務組合清掃負担事業 45,155 千円

担当: 環境衛生係

予算書62ページ

2市4町が共同でゴミ処理を行うため、大隅肝属広域事務組合を組織し清掃事業の費用を負担します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	45,155 千円
------------	-----------

【財源】

町負担額	45,155 千円
------	-----------



(肝属地区清掃センター)

町民保健課

塵芥収集及びリサイクル推進事業

30,618 千円

担当: 環境衛生係

予算書63ページ

ごみの減量化とリサイクルを推進するため、分別収集の徹底をお願いしています。ごみ・資源収集作業委託、中間処理業者委託により循環型社会づくりをめざします。

【事業費内訳】

委託料 30,618 千円

【財源】

県補助金 400 千円
町負担額 30,218 千円



(ごみ収集イメージ)

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

4,025 千円

担当: 高齢者医療係

新規事業

予算書61ページ

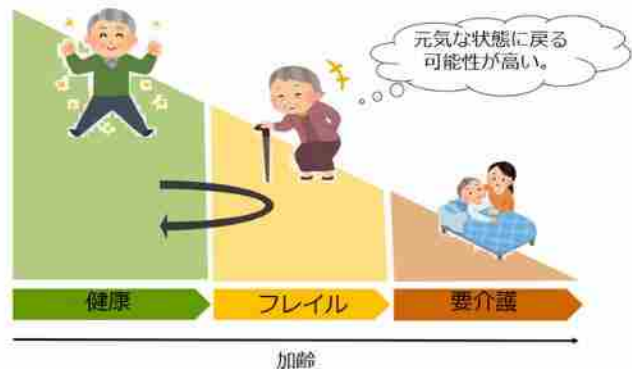
令和5年度から高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施し、高齢者の心身の多様な健康課題に対応し、フレイル(年齢を重ねることによる心体のはたらき、社会的な繋がりが弱くなった状態)対策を講じ、健康寿命を延ばすことを目指し取り組みます。

【事業費内訳】

報償費 1,763 千円
旅費 302 千円
需用費 395 千円
役務費 165 千円
委託料 1,200 千円
備品購入費 200 千円

【財源】

諸収入 5,027 千円
(人件費を含む)
町負担額 1,898 千円



(フレイル対策)

経済課

地域IoT実装推進事業 271 千円

担当：農政係 予算書 65ページ

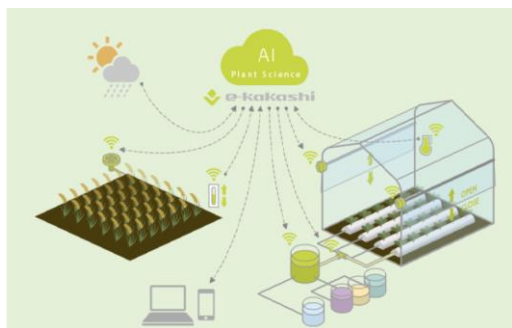
令和元年度にピーマン・アボカドのビニールハウス内に温度・湿度等が測定できる機器を設置する事業を行いました。引き続きデータを蓄積・分析し、関係機関・団体等を交えた研修会を開催し、農業者の生産性向上を図ります。

【事業費内訳】

委託料 271 千円

【財源】

町負担額 271 千円



地域特産物導入推進事業 659 千円

担当：農政係 予算書 66ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカド栽培に効果的な防風施設整備やパインアップルの生産安定を図るために必要なトンネル資材の導入費用を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 659 千円

【財源】

町負担額 659 千円
(うち、産業振興基金 659 千円)



(防風施設設置(アボカド))

果樹振興対策事業 970 千円

担当：農政係 予算書 66ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカドや本町の立地条件を生かした果樹品目としてパインアップル、そして地理的表示保護制度(GI)として認証された辺塚だいたい、3品目の生産振興策の一環として生産拡大に伴う苗木の購入に対して支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 970 千円

【財源】

町負担額 970 千円
(うち、産業振興基金 970 千円)



(栽培圃場)

中山間地域等直接支払交付金 31,693 千円

担当：農政係 予算書 66ページ

中山間地域等の農業生産状況の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持する活動を支援します。

活動組織 → 24集落協定(根占地区14集落協定、佐多地区10集落協定)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 31,693 千円

【財源】

国庫補助金 15,846 千円
県補助金 7,923 千円
町負担額 7,924 千円

経済課

第一次産業入植促進事業

15,130 千円

担当:農政係

予算書 66ページ

第一次産業就業者の高齢化に伴い、担い手不足は深刻であり、第一次産業就業者の確保対策として、町内外より本町への就業を促進する観点により、新規就業者等の就業促進や定着化、技術の習得及び就業支援を図ることで、地域産業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

補助金 15,130千円 (生活費給付他)

研修制度

謝金 800千円 (研修生技術指導手当)

令和5年度新規者 4,800千円

令和4年度認定者 3,100千円

就業支援資金 1,500千円(3件×500千円)

就業奨励金

令和5年度新規者 2,400千円

令和4年度認定者 2,530千円



(作業のイメージ)

【財源】

町負担額 15,130千円
(うち、ふるさとおこし基金 14,330千円)

農業次世代人材投資事業

8,250 千円

担当:農政係

予算書 66ページ

農業が厳しい状況に直面している中で、「人・農地プラン」に位置づけられた45歳未満の新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階(5年以内)の青年就農者へ給付することによって、所得の確保・自立就農を促進していきます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 8,250 千円

新規者

750千円×4名=3,000千円

継続者

1,500千円×3名=4,500千円

750千円×1名=750千円

【財源】

国庫補助金 8,250 千円



(新規就農者のイメージ)

経済課

鳥獣害防止総合支援事業 7,600 千円

担当:農政係

予算書 67ページ

集中的な捕獲活動により野生鳥獣の個体数を抑制する「緊急捕獲活動」を行い、有害鳥獣捕獲活動に係わる経費の助成を行います。また、狩猟免許取得者の増加、箱わなによる捕獲推進のために狩猟免許取得費用の助成、箱わなの導入を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 7,600 千円

【財源】

県補助金 6,890 千円
町負担額 710 千円



(捕獲されたサル、イノシシ)

産業基盤環境改善対策事業 12,791 千円

担当:農政係

予算書 65・67ページ

農業用施設用地の通路・作業路・排水路等の環境を整備する農業者を支援することにより、農産物の荷傷みや作業労力の軽減を図り、農作業環境の快適化を進めます。

【事業費内訳】

需用費 138 千円
使用料及び賃借料 1,820 千円
原材料費 3,913 千円
負担金補助及び交付金 6,920 千円

【財源】

町負担額 12,791 千円
(うち、産業振興基金 12,791 千円)



(ハウス作業用通路整備)

経営所得安定対策推進事業(直接支払推進事業) 2,547 千円

担当:農政係

予算書 67ページ

水田において対象作物を販売する農家、集落営農組織に対して水田を有効活用した地域振興作物の生産拡大や国内生産力を目的とした需要供給による飼料作物等を推進し、農業経営の安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,547 千円

【財源】

県補助金 2,542 千円
町負担額 5 千円



(米生産農家のイメージ)

収入保険加入推進事業 760 千円

担当:農政係

予算書 66ページ

農業の生産圃場では、災害や病虫害、感染症など経営リスクが年々多様化しています。そこで、鹿児島県農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険制度への加入により、セーフティネット(安全網)としての定着による農業経営安定の推進を目的として、保険料の一部を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 760 千円

【財源】

町負担額 760 千円



(農業経営安定のイメージ)

経済課

(町単) 鳥獣害防止施設整備事業

5,500 千円

担当:農政係

予算書 67ページ

鳥獣等による農産物被害を防止し、農家の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために侵入防止柵施設を整備し被害の軽減を図るものです。

- 1 電気柵整備(1/2助成)
野猿用:75千円上限
イノシシ用:50千円上限
- 2 ワイヤーマッシュ柵(1/2助成)
100千円上限

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,500 千円

【財源】

町負担額 5,500 千円
(うち、ふるさとおこし基金 5,500千円)



(電気柵)



(ワイヤーマッシュ)

多面的機能支払交付金事業

26,728 千円

担当:農政係

予算書 69ページ

農業者や地域住民を含む組織が共同で取り組む水路の泥上げや農道の路面維持などの地域資源の保全活動、水路・農道等の補修や景観形成などの地域資源の質的向上を図るための活動を支援します。

活動組織 → 8組織(根占地区:5組織、佐多地区3組織)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 26,728 千円

【財源】

国庫補助金 13,363 千円
県補助金 6,681 千円
町負担額 6,684 千円



(農道・水路の保全活動)

経済課

野菜振興対策事業

806 千円

担当:産業振興係

予算書 66ページ

災害等による経営リスク軽減のため、共済への加入推進により、ばれいしょ生産が継続して取り組まれる体制づくりと、さつまいも基腐れ病対策として笹サイレーズ購入費用に対する支援を進めるものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	806 千円
ばれいしょ対策	(531 千円)
さつまいも対策	(275 千円)

【財源】

町負担額	806 千円
------	--------



(霜害発生ほ場(春ばれいしょ))

ふるさと祭り事業

2,000 千円

担当:産業振興係

予算書 67ページ

農林水産業並びに商工業を振興し、健康で明るい町づくり、魅力ある郷土づくり、安心安全な町づくりの実現に向け「南大隅ふるさと祭り」を開催します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	2,000 千円
(南大隅ふるさと祭り実行委員会へ)	

【財源】

町負担額	2,000 千円
(うち、ふるさとおこし基金 2,000千円)	



産業振興支援事業

15,800 千円

担当:産業振興係

予算書 66ページ

第一次産業従事者のうち担い手確保対策として、認定農業者・認定新規就農者、漁業担い手、林業担い手等の自立を促し、地域特性を活かした将来性のある第一次産業育成のための支援を行います。また、新規就業者向けとして、就業後3年間に限り機材導入支援を行います。また、70歳以上の農林水産業従事者の機材導入に対して支援(生きがい支援事業)を行います。

【事業費内訳】

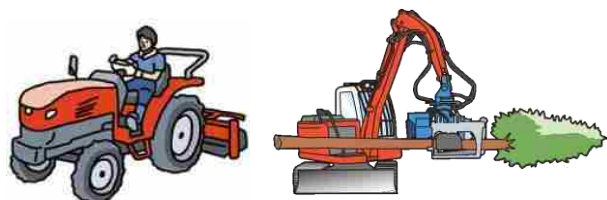
負担金補助及び交付金	15,800 千円
------------	-----------

(生きがい支援事業内訳)

申請条件:農林水産業所得申告者に限る。
事業費:30万円以上の機材導入
補助率:10%

【財源】

町負担額	15,800 千円
(うち、ふるさとおこし基金 15,800 千円)	



農地再生支援事業

1,500 千円

担当:産業振興係

予算書 66ページ

農業生産活動の維持・継続に係る農地の機能回復を図るため、暗きょ対策・土壌改良・畦畔除去・荒廃農地解消等の農地改良を実施する者に支援を行います。

1/2助成、上限250千円×6件

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	1,500 千円
------------	----------

【財源】

町負担額	1,500 千円
------	----------



経済課

地域おこし協力隊事業

11,319 千円

担当: 産業振興係

予算書 64ページ

新たに効率的かつ効果的に機能する実働的な農業支援組織として「南大隅町農業公社(仮名)」を設立し、農業経営の安定化と持続的な発展に努め、本町農業の持続的な振興を図ります。

また、整備されたビニールハウスで熱帯果樹の栽培管理及び町内の農家へ配布する果樹の苗木生産を主な活動とし、南大隅町の農業を広く町外に情報発信していただくことで、農業担い手の確保に努めます。

【事業費内訳】

報酬	4,341 千円
職員手当等	869 千円
共済費	881 千円
旅費	750 千円
需用費	1,745 千円
役務費	181 千円
使用料及び賃借料	1,978 千円
原材料費	384 千円
負担金補助及び交付金	190 千円



【財源】

町負担額 11,319 千円

農業公社設立調査事業

3,405 千円

担当: 産業振興係

予算書 64ページ

本町の基幹産業である農業を取り巻く環境は、農家の減少や高齢化が進んでおり、地域農業を担う生産者の育成・確保は最優先課題です。

そこで、将来的な地域農業の維持継続にむけて、任意団体としての農業公社をスタートし、効率的且つ効果的に機能する実働的な農業支援組織として、農業公社の法人設立に向けた取組に務めます。

【事業費内訳】

報酬	1,256 千円
職員手当等	252 千円
共済費	255 千円
報償費	75 千円
旅費(費用弁償)	36 千円
需用費	629 千円
役務費	230 千円
委託料	672 千円



【財源】

町負担額 3,405 千円

農村環境のイメージ

経済課

第一次産業IoT推進事業 800 千円

担当:産業振興係 予算書 67ページ

農林漁業従事者の自立を促し、地域特性を活かした第一次産業の成長化に資するため、次世代農林水産業への取組支援として、IT活用に対する導入支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 800 千円
1/2助成(上限100,000円)

【財源】

町負担額 800 千円



(IoT機器類)

特産品パッケージ推進事業 1,000 千円

担当:産業振興係 予算書 67ページ

特産品パッケージ制作事業による「食べて旅して南大隅」のデザイン活用・パッケージ導入に対して一部助成支援を行います。一体的な農林水産物のPR・情報発信と販路拡大に繋げ、第一次産業の活性化と、町内産の購入促進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,000 千円
1/2助成(上限100,000円)

【財源】

町負担額 1,000 千円



(パッケージロゴ)

農業制度資金利子補給事業 653 千円

担当:産業振興係 予算書 67ページ

農業経営の合理化、近代化、安定化を図るために融資された資金に対して利子を助成します。(農業振興資金や農業近代化資金など助成する資金は限られています)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 653 千円

【財源】

町負担額 653 千円



活動火山周辺地域防災営農対策事業 68,167 千円

担当:農政係 予算書66ページ

桜島の降灰による農産物の品質低下に対する防止対策(施設・機械整備)を行って、農家の生産意欲を高めることで、農業所得の向上に努めます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 68,167 千円
 被覆資材の更新 31,623 千円
 被覆施設 30,697 千円
 機械導入 5,847 千円

【財源】

国庫補助金 62,096 千円
 県補助金 6,071 千円



(ハウス施設)

経済課

畜産振興事業

4,794 千円

担当: 畜産係

予算書 68ページ

今日の畜産は、先の見えない国際競争・海外の悪性伝染病のもと、全国的な担い手の高齢化、後継者不足などにより、小規模農家を中心に農家戸数は減少しています。

このような中、町内畜産農家の生産する畜産物の商品性向上、経営改善に資するため、関係機関との連携・調和を図りながら、本町畜産振興のため以下の事業に取り組んでいきます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	
環境衛生費	1,010 千円
研修会・増頭対策費	1,010 千円
振興大会費	600 千円
組織強化費	260 千円
妊娠鑑定費	900 千円
高齢者生産奨励費	120 千円
車両消毒施設管理費	289 千円
看板設置維持費	5 千円
消費拡大(出前授業)	500 千円
研修視察費	100 千円



【財源】

町負担額	4,794 千円
------	----------

家畜改良事業

5,250 千円

担当: 畜産係

予算書 68ページ

生産基盤を強化するために、導入、保留、淘汰更新を積極的に推進し、さらに全共を経て「しらき系統」種雄牛が確立したことから、早期の発掘・造成・確保をする。さらに、ワクチン接種による異常産防止を積極的に取り組み、「南大隅町牛」の確立を目指します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	
優良牛導入事業	2,000 千円
系統雌牛保留対策事業(栄光2代)	300 千円
系統雌牛保留対策事業(栄光1代)	300 千円
系統種雄牛早期発掘事業(系統交配)	700 千円
牛異常産対策事業	750 千円
繁殖雌牛淘汰事業	1,200 千円



【財源】

町負担額	5,250 千円
------	----------

しらき系統種雄牛『白浜喜』
(全国和牛能力共進会鹿児島県大会にて首席獲得)

経済課

畜産施設等整備事業 420 千円

担当:畜産係

予算書 68ページ

野生動物による悪性伝染病の侵入を防ぐため、養豚・養鶏農家のワイヤーメッシュや防鳥ネットの整備、また、肉用牛農家の草地や粗飼料(ロール)の製品置場(ストックヤード)への鳥獣侵入防止柵の整備に助成し、安全で安心な畜産経営の維持に努めます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金

ワイヤーメッシュ柵・電気柵・防鳥ネット設置
180千円 40千円 200千円

【財源】

町負担額 420 千円



第13回全共出品対策事業 300 千円

担当:畜産係

予算書 68ページ

2027年に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会は、肉用牛の改良推進や農家の生産意欲向上、生産基盤の維持・拡大やブランド力向上につながる重要な大会になることから、計画的な出品対策に取り組めます。また子牛の導入経費の一部を補助し、優秀な雌子牛を県内に保留するための導入を推進します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 300 千円
本町割当 6頭

【財源】

県補助金 300 千円



堆肥センター修繕 2,700 千円

担当:畜産係

予算書 69ページ

鹿児島くみあいチキンフーズ(株)に管理委託している佐多堆肥センターについては、外壁の腐食及びコンポスト施設の老朽化が激しいため、雨水などにより、堆肥の品質低下が著しい状況であり、その修繕をするものです。

【事業費内訳】

需用費

ガルバニウム外壁の解体・設置、配管撤去
事業費 1,600千円
コンポスト劣化部品修繕費用 1,100千円

【財源】

町負担額 2,700 千円



経済課

鳥獣被害対策実施隊事業

7,535 千円

担当: 林務係

予算書 64ページ

南大隅町内に生息する鳥獣による農林水産業等被害を防止するため、南大隅町鳥獣被害対策実施隊を設置し、鳥獣の生息状況及び被害発生時期の調査、捕獲駆除及び、町内の巡回により農産物等の被害軽減に努める事業です。

【事業費内訳】

報酬	4,410 千円
旅費	2,015 千円
需用費	510 千円
原材料費	600 千円

【財源】

町負担額	7,535 千円
------	----------



捕獲したイノシシ



追い払い活動

有害鳥獣対策事業

15,186 千円

担当: 林務係

予算書 70・71・72ページ

町内全域にわたり水稲、野菜、果樹、畦畔などに対して、イノシシ・ニホンザル等による大きな被害を受けていますが、それに対応する猟友会員(狩猟者)の高齢化、担い手不足の減少により現在の会員だけでは駆除が難しい状況です。猟友会員の増員を図る為、新規取得者・登録申請手数料の全額補助を行います。また、有害鳥獣捕獲許可事務取り扱い要領に基づき鳥獣捕獲事業指示書が発行され、指示書期間内に捕獲されたイノシシ・ニホンザル・カラス・タヌキ・アナグマ・ニホンジカ・ヒヨドリに対して捕獲報償金を捕獲従事者に支払います。

【事業費内訳】

報償金	9,790 千円
委託料	940 千円
負担金補助及び交付金	4,456 千円

【財源】

町負担額	15,186 千円
------	-----------



(捕獲されたイノシシ)

経済課

森林環境譲与税関係事業

30,788 千円

担当: 林務係

予算書 70ページ

国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため創設された森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の事業や、錦江町と共同でデジタルオルソ画像更新整備事業を行います。また森づくり交付金を活用し、再造林の推進を図ります。

- ・林政アドバイザー 人件費等 4,478,000円
- ・中間土場管理委託料 66,000円×12月=792,000円
- ・集積計画作成業務委託料 2,228,000円
- ・森林炭素マイレージ補助金 149,000円
- ・オルソデータ更新業務委託 165,000円
- ・デジタルオルソ画像共同更新整備事業 19,630,000円

【事業費内訳】

【事業費内訳】

報酬	3,059 千円
職員手当等	612 千円
共済費	617 千円
費用弁償	190 千円
報償費	408 千円
役務費	68 千円
委託料	3,735 千円
使用料及び賃借料	800 千円
原材料費	400 千円
負担金	19,630 千円
補助金	1,269 千円



(森林経営管理制度意向調査説明会)

【財源】

森林環境譲与税	15,405 千円
基金繰入金	15,382 千円
その他収入	1 千円



(再造林)

経済課

林業退職金制度加入促進事業 416 千円
 担当: 林務係 予算書 72ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の中小企業退職金制度の掛け金の一部を助成し当該制度への加入を促進することにより、作業班員の就労条件を改善し就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 416 千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員
 8名

事業費: 1,248,000円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 416 千円



(伐採作業)

社会保険制度加入促進事業 1,348 千円
 担当: 林務係 予算書 72ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の社会保険(健康保険、農林年金、雇用保険等)加入に伴う保険料の一部を助成し林業担い手の確保と就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,348 千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員
 8名

事業費: 4,045,000円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 1,348 千円



(伐採作業)

労災任意保険制度加入促進事業 85 千円
 担当: 林務係 予算書 72ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の労災任意保険の掛け金の一部を助成し業務中の災害の補償を十分に備えることで林業担い手確保と、就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 85 千円
 大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員
 9名

事業費: 254,718円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 85 千円



森林整備促進助成事業 5,382 千円
 担当: 林務係 予算書 72ページ

適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能を発揮させる観点から、森林所有者へ間伐及び再造林・下刈りの取組を促し、所有者の負担軽減を図るために事業費の1割以内を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,382 千円
 民有林の搬出間伐 5ha、再造林 10ha、下刈
 61haを対象に助成を行います。
 (事業費の10%補助)

【財源】

町負担額 5,382 千円



経済課

景勝松林保全対策事業

1,749 千円

担当: 林務係

予算書 72ページ

立神公園にある貴重な松林(159本)を松くい虫の被害から護るために薬剤の樹幹注入を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,749 千円

【財源】

町負担額 1,749 千円
(うち、ふるさとおこし基金 1,749千円)



樹幹注入状況

町有林経営委託事業

13,305 千円

担当: 林務係

予算書 72ページ

町有林の森林整備は「南大隅町森林整備計画」を基本にし、根占地区町有林460.09ha、佐多地区町有林795.81haの合計1255.90haであり、その中で「森林経営計画」を策定し計画的に造林事業、森林環境整備事業を行っています。今後は県内の木材需要は急増することが予想されており、本町においても、スギ・ヒノキ等の人工林が利用期を迎えてきています。間伐等の森林整備を推進するとともに、林業担い手の育成や森林施業の集約化、路網整備を計画的に行う必要があります。今後、町有林を核として民有林を取り込み町有林と私有林が一体となり造林事業を推進していきます。そのために町有林を適切に管理できる大隅森林組合と「森林経営委託契約」を締結します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 13,305 千円

大隅森林組合が実施する事業費から国、県補助金等の経費を差し引いた経費及び事務費分の負担金として支払います。

- ・搬出間伐15ha
- ・下刈(2回刈)5.88ha
- ・林地残材搬出110.5m³
- ・路網整備(森林作業道2000m)
- ・新植2.4ha
- ・大鹿倉林道管理委託
- ・事務委託

【財源】

町負担額 13,305 千円



経済課

水産物販売等トレーラーハウス運営管理業務委託

810 千円

担当:水産係

予算書 74ページ

ポストコロナ事業で導入したトレーラーハウスの活用による町内水産物の販売及びPR、トレーラーハウスの管理まで含めて田尻地区観光推進組合へ委託し、新型コロナウイルス収束後の水産業の回復と佐多岬地区観光の推進を図ります。

【事業費内訳】

委託料 810 千円

【財源】

町負担額 810 千円



(トレーラーハウス)

マダイ等放流事業

552 千円

担当:水産係

予算書 74ページ

豊かな海づくりパイロット事業を活用しマダイ・ヒラメの放流を3漁協3地域で実施し本町の水産資源の確保や増産により漁業の活性化を図るとともに、学校と連携し児童が自然環境について学習する場として体験放流を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 552 千円

【財源】

町負担額 552 千円



(マダイ放流)

種子島周辺漁業対策事業

7,233 千円

担当:水産係

予算書 74ページ

ねじめ漁業協同組合養殖係留施設の更新を図り安定した養殖魚の生産、出荷により経営の安定を支援します。

本年度は、更新のための設計委託を実施し、次年度以降に年度を分け更新を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 7,233 千円

【財源】

国庫補助金 6,321 千円

県補助金 456 千円

町負担額 456 千円



(ねじめ漁協養殖生簀)

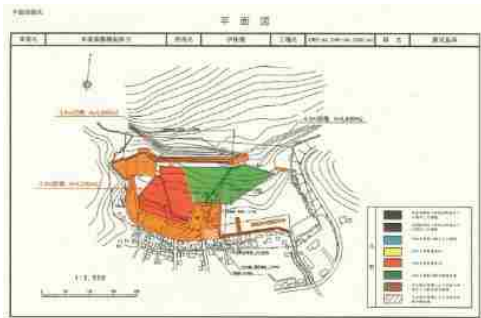
経済課

地域水産物供給基盤整備事業 6,000 千円
 担当:水産係 予算書 74ページ

地域水産物供給基盤整備事業及び漁業施設機能強化事業により県管理漁港(伊座敷漁港)の整備を行い機能保全を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 6,000 千円
 (負担率0.172%)

【財源】
 町負担額 6,000 千円
 (うち、地方債 5,400千円)



(伊座敷漁港整備計画)

漁港管理事業 41,300 千円
 担当:水産係 予算書 75ページ

水産機能保全事業により、尾波瀬港の泊地の浚渫工事を行います。また、間泊港の物揚げ場舗装工事により機能改善を図ります。

【事業費内訳】
 委託料 1,500 千円
 工事請負費 39,800 千円

【財源】
 県補助金 15,000 千円
 町負担額 26,300 千円
 (うち、地方債 26,300千円)



(尾波瀬港)